

東海・北陸地区

国立大学法人等職員業務案内

WORK GUIDE BOOK

2023

／／ 学びの力と地域を育む
エキスパート ／／



国立大学法人等とは

国立大学法人等は、「国立大学法人」「大学共同利用機関法人」「独立行政法人国立高等専門学校機構」及び「独立行政法人国立青少年教育振興機構」により構成されます。

いずれの機関も、高度な教育研究活動や人材育成等を通じ、地域や世界の発展と未来の創造に貢献することをミッションとしています。

国立大学法人等の職員は、多様な業務活動を通じて国立大学等を支え、地域や世界の未来を育む魅力的な仕事です。

国立大学法人

国が財政的に責任を持つ独立行政法人の枠組みを基に、自主性・自律性をもって国立大学を運営するための法人制度です。

各大学では、独自の理念・目標を掲げ、教育・研究の質の向上や個性豊かで魅力ある大学運営に取り組んでいます。

東海・北陸地区には、12の国立大学があります。

- | | | |
|-----------------|------------------|------------|
| ① 富山大学 | ⑤ 東海国立大学機構 岐阜大学 | ⑨ 愛知教育大学 |
| ② 金沢大学 | ⑥ 東海国立大学機構 名古屋大学 | ⑩ 名古屋工業大学 |
| ③ 北陸先端科学技術大学院大学 | ⑦ 静岡大学 | ⑪ 豊橋技術科学大学 |
| ④ 福井大学 | ⑧ 浜松医科大学 | ⑫ 三重大学 |

大学共同利用機関法人

個別の大学では整備や維持が困難な、最先端の大型設備や膨大な学術資料・データを国内外の研究者に提供し、大学の枠を超えた共同研究を推進する我が国の中核的研究拠点です。

東海・北陸地区には、「情報・システム研究機構」及び「自然科学研究機構」が、静岡、岐阜、愛知の各県にあります。

- | | | |
|---------------------------|------------------------|--------------------------|
| ⑬ 情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所 | ⑮ 自然科学研究機構
基礎生物学研究所 | ⑰ 自然科学研究機構
分子科学研究所 |
| ⑭ 自然科学研究機構
核融合科学研究所 | ⑯ 自然科学研究機構
生理学研究所 | ● 自然科学研究機構
岡崎統合事務センター |



独立行政法人国立高等専門学校機構

社会が必要とする時代にふさわしい実践的技術者を養成するため、中学校の卒業生を受け入れ、5年間（商船高専は5年半）の一貫教育を行う高等教育機関です。

東海・北陸地区には、8校の国立高等専門学校があります。

- | | |
|--------------|--------------|
| ⑮ 富山高等専門学校 | ⑲ 沼津工業高等専門学校 |
| ⑯ 石川工業高等専門学校 | ⑲ 豊田工業高等専門学校 |
| ⑲ 福井工業高等専門学校 | ⑲ 鳥羽商船高等専門学校 |
| ⑲ 岐阜工業高等専門学校 | ⑲ 鈴鹿工業高等専門学校 |



独立行政法人国立青少年教育振興機構

我が国の青少年教育のナショナルセンターとして、青少年を巡る様々な課題へ対応するため、青少年に対し教育的な観点から、より総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会を提供するとともに、研修支援、青少年教育に関する調査研究、青少年団体・施設等の連絡・協力、青少年団体への助成を行い、もって我が国の青少年教育の振興及び青少年の健全育成を図ることを目指しています。

東海・北陸地区には、富山、石川、福井、岐阜、静岡の各県に施設があります。

（注）本採用試験から直接の採用は行っていません。

- | | | |
|---------------|----------------|---------------|
| ⑲ 国立立山青少年自然の家 | ⑲ 国立若狭湾青少年自然の家 | ⑲ 国立中央青少年交流の家 |
| ⑲ 国立能登青少年交流の家 | ⑲ 国立乗鞍青少年交流の家 | |



CONTENTS

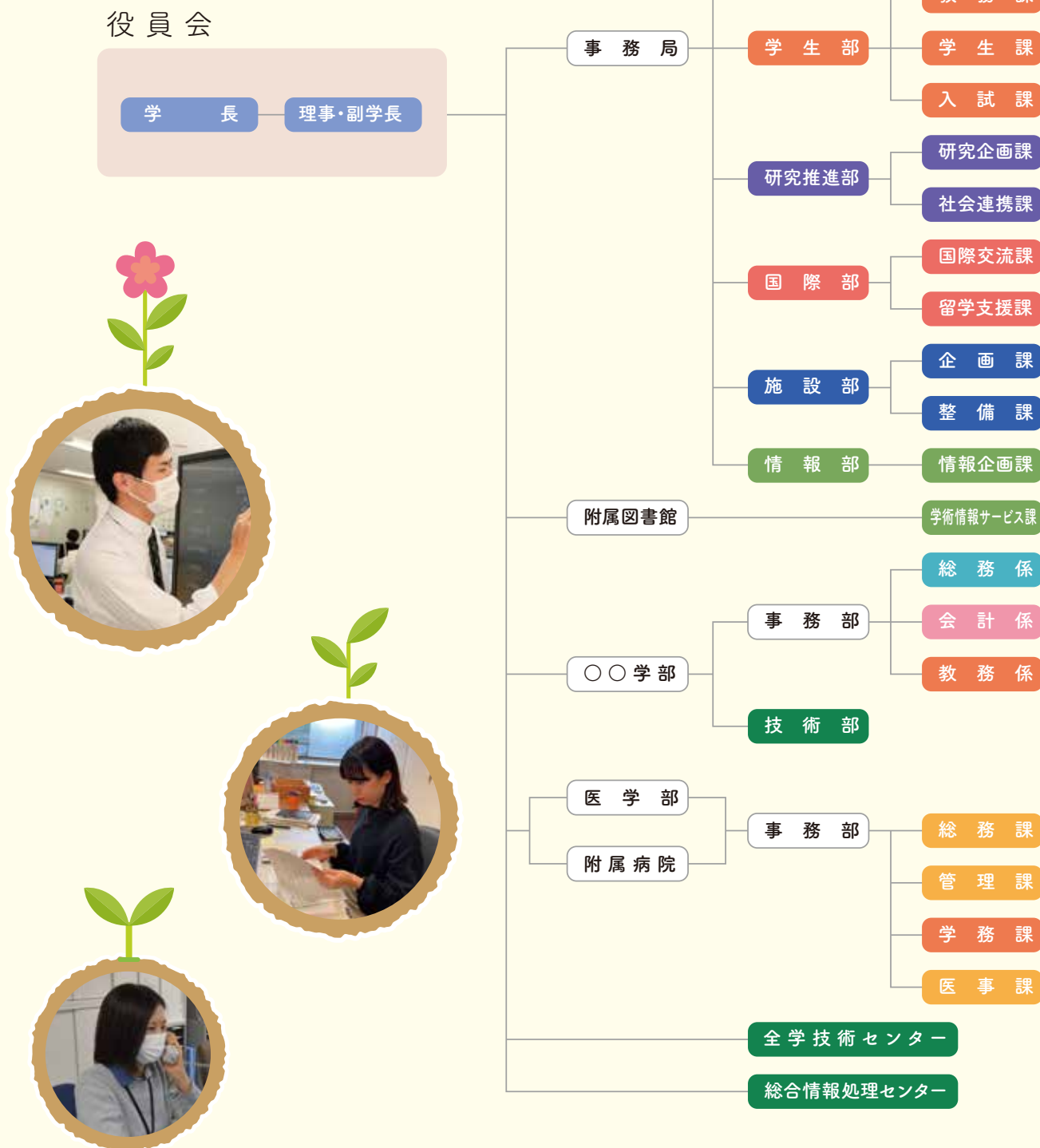
国立大学法人等とは 01	機関全体図	国立大学法人等職員採用試験について 05	職員採用試験Q & A
国立大学法人等の組織と業務 03		勤務条件及び福利厚生について 07	
国立大学法人職員の業務概要 04		Staff Voice「職員の声」 08	

Career Process「キャリアプロセス」 15	職員アンケート 20
Work Life Balance「ワークライフバランス」 17	機関の紹介 23
研修体験談 19	

国立大学法人等の組織と業務

国立大学法人等の主な役割は、教育、研究及び社会貢献です（附属病院を有する大学では、この他に医療が加わります）。そのため、国立大学法人等を支える事務系及び技術系の組織は、教育、研究、社会貢献（及び医療）の各機能が最大限発揮できるように整備されています。ここでは、国立大学を例に、組織と業務を紹介します。

国立大学法人の組織（例）



国立大学法人職員の業務概要

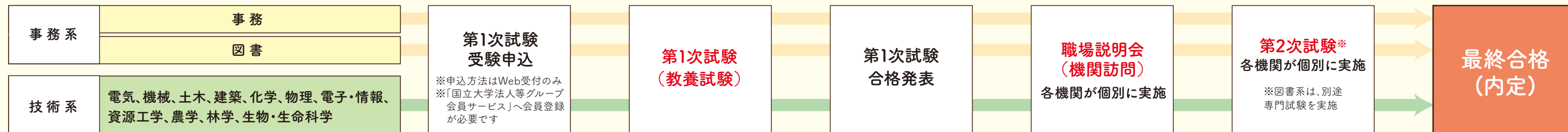


国立大学法人等職員採用試験について

採用試験に関する最新情報はWEBサイトでご確認ください。 <https://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>



国立大学法人等の職員は、国立大学法人等職員採用試験合格者から採用しています。採用試験は、全国を7つのブロックに分けて実施しています。



※採用予定がない試験区分については、試験を実施しません。

気になる疑問を解決！

職員採用試験 Q&A



試験全般に関すること

- Q** 東海・北陸地区での採用を希望していますが、東海・北陸地区以外で受験することはできますか？
- A** 第1次試験地については、受験に便利な地区を選択することができます。必ずしも採用を希望する地区で第1次試験を受ける必要はありません。第2次試験は、申込時に選択した採用希望地区の機関を受験することになります。第1次試験受験地区と採用希望地区の選択を誤らないようご注意ください。
- Q** 東海・北陸地区以外でも同様の試験が行われますが、複数の地区を受験できますか？
- A** 採用試験は全国を7地区に分けて、同一日程、同一試験問題で実施されますので、いずれか1つの地区しか受験できません。
- Q** 日本国籍がなくても受験できますか？
- A** 国籍は問いませんが、永住者等日本国内における活動に制限のない在留資格を有する方が受験対象となります。
- Q** 大学を卒業していなければ受験できませんか？
- A** 大学を卒業していなくても受験できます。試験問題のレベルは大学卒業程度ですが、学歴や資格の有無は一切問いません。

- Q** 試験区分「図書」を希望していますが、司書資格や専門知識は必要ですか？
- A** 資格については、必要ありません。ただし、第1次試験合格者に対して実施される図書系専門試験(筆記試験)を受ける必要があります。詳しくは、図書系専門試験ホームページをご覧ください。
<https://saiyo.nul.nagoya-u.ac.jp/>
- Q** 既卒者(有職者等)ですが、受験にあたって不利になりませんか？
- A** 第2次試験において、採用候補者を総合的に判断して採否を決定しますので、既卒者だからといって不利ということはありません。
- Q** 私立大学出身者より国立大学出身者のほうが有利になることはありませんか？
- A** 出身大学が否否に影響することはありません。現に私立大学出身者も多数採用されており、法人職員として働いています。
- Q** 採用予定数を教えてください。
- A** 東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会ホームページに掲載しています。なお、採用予定のない試験区分は、試験を実施しませんのでご注意ください。また、採用予定数は各機関の事情により変更になる場合もありますので、随時確認してください。



第1次試験に関すること

- Q** 受験申込みの方法を教えてください。
- A** Webでのみ受験申込みを受け付けます。郵送や持参による申込みは一切受け付けませんので、ご注意ください。
- Q** 第1次試験地は選べますか？
- A** 選べます。受験申込みの際、東海・北陸地区の場合は、富山市、金沢市、福井市、岐阜市、静岡市、名古屋市、津市の中から希望する試験地を選択してください。
- Q** 試験問題の持ち帰りはできますか？
また、受験後に正答番号は教えてもらえますか？
- A** 試験問題について、受験者は持ち帰ることができません。また、正答番号についても公表していません。
- Q** 過去の試験問題は公表していますか？
- A** 公表していません。ただし、第1次試験の例題はホームページ上で公表していますので、参考にしてください。
- Q** 障がいをもっていますが、受験する時に特別な措置を受けられますか？
- A** 個々の障がいや怪我の程度に応じて、できるだけ配慮を行っています。具体的な措置としては、拡大文字による試験、試験時間の延長等がありますので、受験申込み前に第1次試験受験地区のホームページをご確認ください。
- Q** 理工系大学の学生が、試験区分「事務」を受験する場合、不利なことはありませんか？
- A** ありません。いずれの試験区分で受験するかは、受験者自身の判断によります。
- Q** 第1次試験では、スーツを着用しないといけませんか？
- A** 受験しやすい服装で構いません。
- Q** 第1次試験合格者発表はどのように行われますか？
- A** 発表方法については、採用希望地区の採用試験事務室ホームページをご確認ください。また、合格者には合格通知をメール送信します。なお、電話による可否のお問い合わせには一切応じられないので、ご注意ください。



職場説明会(機関訪問)に関すること

- Q** 職場説明会(機関訪問)とは何ですか？
- A** 採用予定のある機関を直接訪問し、機関について詳しく知る機会を得ることです。内容は機関により様々ですが、機関の概要や業務の説明、職場見学などが行われる場合が多いです。それぞれの機関の業務内容や職場の雰囲気を知ることができますので積極的に参加してください。
- Q** 職場説明会(機関訪問)の開催時期・参加方法を教えてください。
- A** 職場説明会(機関訪問)の開催は第1次試験実施以降です。主に第1次試験合格発表後に行われます。具体的な日程や参加方法は、決まり次第各機関のホームページに掲載されますので確認してください。



第2次試験に関すること

- Q** 各機関で実施する第2次試験は、1つの機関しか受けられないのですか？
- A** 日程が重ならない限り、複数の機関を受験できます。ただし、採用内定に応じられるのは1機関のみです。
- Q** 第2次試験結果に対する「応諾」とは何ですか？
- A** 第2次試験を受験した機関から、内定の連絡を受けて、当該機関への就職を承諾することです。第2次試験は、複数の機関を受験できますが、応諾できるのは1機関のみです。いったん内定を応諾したら、それ以降、他の機関の第2次試験を受験することはできません。応諾にあたっては、辞退することのないよう慎重に判断してください。また、既に受験済みの他の機関には、選考を辞退する旨連絡してください。
- Q** ある機関から内定の連絡があったのですが、自分が強く志望する機関ではなかったので辞退しようと思います。一度断ると、もうどこからも連絡が来なくなってしまうのですか？
- A** 1つの機関の内定を辞退したことによって、他の機関から連絡が来なくなることはありませんので、自分の志望、勤務地などを考えて応諾するかどうかを決めてください。
- Q** 複数の機関の第2次試験を受けたのですが、最初に内定のあった機関に就職しなければいけないのですか？
- A** 内定のあった機関に、他機関の第2次試験を受けたい旨を説明して、内定応諾の返事を待ってもらえるのであれば、直ちに決める必要はありません。
- Q** 複数の機関の内定を応諾し、そこから就職先を選択してもいいのですか？
- A** 複数の機関の内定を応諾することはできません。



採用に関すること

- Q** 第1次試験に合格したら必ず採用されますか？
- A** 各機関が実施する第2次試験に合格しなければ、採用となりません。
- Q** 採用の時期はいつですか？
- A** 採用内定者の意向、各機関の欠員状況等によって異なります。概ね翌年の4月1日となりますが、既卒者はそれ以前に採用されることもあります。
- Q** 採用の機会はいつまであるのでしょうか？
- A** 機関の欠員状況によって、第1次試験合格者名簿の有効期間内は採用される可能性があります。
- Q** 大学院卒か学部卒かで、あるいは出身学部で、採用や従事できる職種に違いはありますか？
- A** 最終学歴や出身学部によって、採用や従事できる職種の違いはありません。
- Q** 採用後、別の機関に移りたいと思った場合、転籍は可能ですか？
- A** 基本的に不可能です。特別な事情がある場合で、志望機関に欠員等があれば異動が可能な場合もあります。

勤務条件及び福利厚生について



勤務条件

各機関の就業規則等により異なりますが、ここでは、東海・北陸地区の機関の一例を紹介します。

勤務時間	〈1日〉7時間45分(週38時間45分)	給与	〈初任給〉月額約180,000円～220,000円程度 (採用前の職歴等により決定されます。)
休日	土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日 年末年始(12月29日～1月3日)	昇給	1年間の勤務成績に応じて昇給します。
休暇等	年次休暇 年20日付与 (年の途中で採用された場合は、その期間に応じた日数が付与されます。例:4月1日採用者 採用年は15日付与) 残日数は20日を限度として翌年に繰り越し。 ※年間で最高40日 特別休暇、病気休暇、育児休業、介護休業 など	手当	通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス)、扶養手当、 住居手当、超過勤務手当 など
		人事異動	幅広い実務経験を積み、事務全般に精通できる 能力を養うために、採用後は本人の適性や 職務経験などを総合的に考慮し、おおむね 3年ごとに他の部署への人事異動を実施します。



福利厚生

職員が安心して職務に専念できるよう、様々な福利厚生を用意しています。

健康保険・年金等	健康診断・労働災害補償制度
短期給付(健康保険)については、文部科学省共済組合に加入し、長期給付(年金)については、厚生年金に加入します。また、文部科学省共済組合で運用している積立貯金制度や福利厚生施設の利用ができます。	職員の健康を維持するため、毎年健康診断の実施や人間ドックの補助を行っています。また、職務上の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)や通勤途上の災害に関して、社会復帰や生活の安定のために、各種の保障制度を完備しています。
宿 舎	保育所
世帯向けや独身向けの宿舍を設置している機関があります。	教職員の勤務形態に柔軟に対応し、子育てと仕事の両立を図るため、学内保育施設を設置して、子育て中の教職員のキャリアと生活、そして子どもたちの成長を支えています。
体育・文化施設	
体育館・グラウンド・テニスコートなど、昼休みや勤務時間終了後、休日に気軽に利用できます。また、附属図書館の蔵書なども利用できます。	



研修

職員一人ひとりが必要な知識を身につけ、自分の能力を最大限に発揮できるよう、また、それぞれの現場の第一線で活躍できるよう、各種研修を通じて職員の能力開発にも積極的に取り組んでいます。

- 新規採用職員研修
- パソコン研修
- 民間派遣研修
- 文部科学省研修
- 階層別職員研修
- 語学研修
- 図書系職員研修
- 自己啓発研修 など
- 実務研修
- 海外派遣研修
- 技術職員研修

研修体験談は
P.19に掲載



職場環境の向上

職場環境をより良くするために様々な取り組みを行っています。

- 男女共同参画推進
- メンタルヘルス
- 災害対策等危機管理
- 事業内保育所設置
- ハラスメント防止
- 安全衛生管理
- 意識改革・業務効率推進

Staff Voice 「職員の声」



総務企画

2012年度採用 松本 祐樹 Matsumoto Yuki
試験区分:事務 所属: 浜松医科大学
企画評価課 企画評価係

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 主に、中期目標・中期計画の進捗管理、大学機関別認証評価等の評価業務、総合企画会議(大学の管理運営に係る重要事項を審議する会議)の運営と文部科学省等から依頼される各種調書の作成等を担当しています。学長、理事等の執行部との距離が近く、学内の多くの情報に触れるため、大学全体のおおまかな動きを把握することができます。

Q2 印象に残っている業務を教えてください。

A 大学機関別認証評価を受審した事です。異動後すぐの受審だったため全く戦力にはならなかったのですが、大学の教育活動が多くの教育法令等に則って行われていることを学ぶ大変貴重な機会となりました。その後は、関係法令や学内規則等の「業務を行う必要性」の根拠となるようなものを確認することを意識するようになりました。

Message

大学職員の業務は多岐にわたっており、人事異動のたびに覚えなければならないことが多く大変なこともあります。職場の上司や同僚は優しい方が多く、やりがいを感じながら日々楽しく仕事をする事ができています。また、福利厚生がしっかりしており、休暇が取りやすいことも魅力の一つと感じています。皆さんと一緒に働ける日が来るのを楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 会議資料作成
- 12:00 昼休憩
- 13:00 調書の対応等
- 14:00 所掌会議の会場・資料準備
- 15:00 所掌会議の運営
- 16:30 会場後片付け、議事録作成
- 17:15 業務終了



財務経営

2021年度採用 加藤 千咲子 Kato Chisako
試験区分:事務 所属: 名古屋工業大学
財務課 予算係

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 主な業務は共同・受託研究等の研究費を教員が使用できるように配分する作業です。共同・受託研究契約を担当する部署からメール等で依頼を受け、手続きを進めます。また、運営費交付金の概算要求調書を作成する業務や、学内予算の編成、その他の予算に関わる調書を作成する業務もあります。全体的に、文部科学省や学内の他部署からの依頼を受けて作業をすることが多いです。

Q2 印象に残っている業務を教えてください。

A 年度初めの4～6月に行う、概算要求調書の作成です。これにより、国立大学の予算の基本となる運営費交付金の措置額が決定します。一年目はよく分からないまま作業していましたが、二年目になると仕組みを理解することができ、業務に対する解像度が高まったことが印象的です。二年目は建物の改修に伴う移転業務に関する予算編成を担当し、経理課と協議しながら調書を作成しました。自分の業務が大学全体に関わることを意識しながら、責任感を持ち取り組むことができたと思っています。

Message

大学職員として働くことは、地域・国・世界の発展に関わる研究・教育の一翼を担うということであり、とてもやりがいのある仕事だと思います。直接関係のない部署へ配属されたとしても、それは実感できるはずです。また、数年ごとに他部署への異動があり、海外研修や文部科学省等への出向の機会もあるので、自身が成長するチャンスに満ちています。ぜひ、私たちと共にチャレンジしながら大学を支えていきましょう。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 前日の作業を確認
- 9:30 研究費の予算配分業務等
- 12:00 昼休憩
- 13:00 午前の作業を確認
- 13:30 調書の作成等
- 17:15 業務終了



Staff Voice 「職員の声」



教務・学生支援



2021年度採用

試験区分: 福井大学事務局
職員採用試験(学卒)

乙見 将秀 Otsumi Masahide

所属: 福井大学
松岡キャンパス学務課



Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 現在は春から夏にかけては主に入試広報業務と募集要項等作成業務を行っています。入試広報では、受験生に対して本学の魅力を伝えるために高校訪問や進路説明会等を行っています。また、秋から冬にかけては入学試験実施とその準備・入学手続き等の業務を行っています。多種多様な入学試験がありますが、いずれも無事トラブル等が無く入学試験が実施できるように慎重に準備をしています。

Q2 この業務の魅力や仕事の上で心がけていることを教えてください。

A 公正公平な入試を実施するために間違った情報を受験生に伝えないように、自分で判断できないことはすぐに上司に相談することを心がけています。

Q3 印象に残っている業務を教えてください。

A 入試当日の業務がとても印象に残っています。入試は全受験生に対して公正公平に実施されます。そのため、事前準備では何度も確認をし、トラブル等が発生したときを想定した対応も事前に検討していますが、試験が終わるまでは気を抜かず、毎回緊張しますが、無事試験が終わったときには安堵感と達成感でいっぱいになります。

Message

大学職員といっても総務、財務、研究支援、学生支援、医療支援など様々な部署があります。日々の業務を行っていく中で、他部署の方と関わる機会が多く様々な発見と経験ができる職場だと感じています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 資料作成
- 11:00 課内打ち合わせ
- 12:00 昼休憩
- 13:00 資料作成
- 17:00 会議参加
- 17:15 業務終了



研究協力



2021年度採用

試験区分: 事務

中井 絃余 Nakai Itoyo

所属: 豊橋技術科学大学
研究推進・社会連携課 研究・産学連携係



Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 科学研究費助成事業(科研費)に関する業務を担当しています。応募から成果報告書までの一連の流れに関わる届け出や手続き、会議資料の作成、先生からの問い合わせ対応、学内ホームページの更新などを行っています。他にも円滑に業務を進めるためのフォーマットの作成や作業の自動化など、業務の効率化についても上長と相談し進めています。

Q2 印象に残っている業務を教えてください。

A 科研費の応募の際に先生たちから提出される研究計画調書の取りまとめ業務が印象に残っています。豊橋技術科学大学では所属するほとんどの先生方が科研費に応募されるため、応募書類の量も多く、今年度は先輩職員の方に言われた通りに対応することしか出来ませんでした。今回の経験を活かし、来年度はより活躍できるように早い段階から準備を進めたいと思います。

Message



大学職員としてより良い業務を行う上で広い視野や思考力は欠かせません。改善に必須となる「なぜ」「どうして」といった疑問を持つことができるようになるからです。それらを得るために勉強だけでなく友人と遊んだり、アルバイトをしたり、SNSを見たり……一見、職員になる上で不要かな?と思う様な事もいろいろ試してみてください。皆さんと一緒に職員として働ける日を楽しみにしています。

ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 書類確認
- 10:30 教員への連絡
- 12:00 昼休憩
- 13:00 決裁書類・会議資料作成
- 15:00 学内ホームページ編集
- 16:00 資料作成
- 17:15 業務終了



国際交流



2014年度採用

試験区分: 事務

吉村 舞 Yoshimura Mai

所属: 愛知教育大学
学務部 国際企画課 国際交流係



Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 主に日本人学生の海外留学の派遣手続きを担当しています。本学には、SV(Short-Visit)プログラムや協定校への派遣留学等、様々な海外留学プログラムがあり、海外留学に関する奨学金申請、留学計画の作成相談等を行っています。また、外国人国費留学生の受入手続き、各種証明書の交付手続き、修学・生活に関するサポート、学内・地域の交流行事の実施など、多岐にわたる業務も担当しています。

Q2 印象に残っている業務を教えてください。

A 海外留学派遣の仕事が印象深いです。募集要項を作成して、事前説明会を行って、募集をして…。海外派遣を行うためには様々なプロセスがあり、奨学金の正しい支給や安全な渡航をするため、一つ一つ丁寧に片付けていかなければなりません。そして実際に留学できた学生が帰国し、一回りも二回りも遅くなった学生の話聞いた時、実りのある留学の手助けができたことを実感し、大きな達成感を得ることができました。

Message



大学職員の仕事は部署により全く異なるため、異動のたびに新たな発見があり、大変ですがとても面白い仕事だと思います。また、複数の部署を経験することで幅広く大学運営に関わることができるため、挑戦することも多く非常にやりがいがあります。職場環境としては研修制度も充実しており、親身になってくれる上司や同僚が多いため、働きやすい職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 10:00 課内ミーティング
- 10:30 調査資料の作成
- 11:30 昼休憩
- 12:30 短期派遣留学プログラム事前説明会
- 14:00 学生対応
(留学相談、留学生からの日常生活の相談)
- 15:00 学外への提出資料の作成
- 17:00 業務終了



医療支援



2020年度採用

試験区分: 金沢大学
職員採用試験

小野 大輔 Ono Daisuke

所属: 金沢大学
病院部 医事課 診療情報管理係



Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 附属病院で診療報酬請求の管理やカルテ開示対応などを主に行っています。診療報酬制度は2年ごとに大きな改定があり、対応が必要な関係通知も日々発出されるため、常に最新の情報を得ることが必要です。また、保険委員会の開催や日々の打ち合わせ等により、医師や看護師等に情報を発信し、保険診療への理解を求めていくことも重要な業務の一つです。

Q2 この業務の魅力や仕事の上で心がけていることを教えてください。

A 医療現場に行く機会は限られるため、医師等と打ち合わせをする際には、なるべく診療実態に合った提案ができるように気を付けています。

Q3 印象に残っている業務を教えてください。

A 心不全地域連携パスの構築に関わったことです。地域の病院を訪問し、連携に向けた取り決めを行いました。中核病院として地域の連携を主導する立場となるのは大学病院ならではのと感じました。また、他病院の実情等も非常に参考になりました。

Message

国立大学法人では定期的な人事異動があるため、様々な仕事を経験できます。また、各国立大学法人等との合同研修などもあり、同じ境遇の方と積極的に交流することでスキルアップに繋げることもできます。そのため、自分のキャリアデザインは設計しやすいように思います。皆さんと働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 診療報酬請求に関する状況分析
- 12:00 昼休憩
- 13:00 所掌委員会の会議資料作成
- 16:00 メディカルスタッフとの打ち合わせ
- 17:00 業務終了

Staff Voice 「職員の声」



図書

2022年度採用 梶澤 彩音 Sugizawa Ayane
試験区分: 図書 所属: 富山大学
学術情報部 図書館利用支援課

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 必要とされる文献が学内入手または電子ジャーナルでの閲覧が不可の場合の学外依頼と会計伝票の作成を主に担当しています。図書館というと本の貸出や利用者対応のようなカウンターでの仕事を想像されるかもしれませんが、基本的にはオフィス内で書類作成やサービスの企画・運営を行っています。電子ジャーナル選定のための利用分析や引用・出版分析を行ったり、文献検索方法の講習会を企画・実施することもあります。

Q2 印象に残っている業務を教えてください。

A 図書館の利用・要望について様々な学部の方に対しインタビューを行ったことです。より図書館と連携を取りながら授業を行いたいと考えている先生方が多いとともに現在のサービスについて十分に知られていないこともわかり、設備やサービスの拡充に加えて利用者に対してのサービスの周知により力を入れようと思うきっかけになりました。

Message



入職初期における学内外での研修が充実しており業務の相談もしやすい雰囲気なので、不安なく働ける環境です。図書館職員としてだけでなく大学全体の環境のことも考慮しながら働くことが求められていると思います。私自身まだまだ学ぶことが多いですが、皆さんと一緒に働けることを心待ちにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認、館内の整備
- 10:00 文献複写の学外依頼
- 12:00 昼休憩
- 13:00 打合せ
- 15:00 カウンターレファレンス対応
- 17:15 業務終了



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック、スケジュール確認
- 9:00 外壁調査報告書のチェック
- 10:30 工事現場の状況確認(外壁調査完了後)
- 12:00 昼休憩
- 13:00 内装仕上げの選定
- 15:00 設計事務所との打合せ(外構整備)
- 16:30 工事業者との打合せ
- 18:00 業務終了

施設系技術

2021年度採用 村田 奈里紗 Murata Narisa
試験区分: 建築 所属: 東海国立大学機構
施設統括部 建築課 建築第一係

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 大学内の全施設の新築・改修に関わる、設計・積算・工事監理業務が主な仕事です。中でも私は建築工事の監督職員として、工事現場の状況確認や内装仕上げの選定、設計事務所との打合せ等を行っており、利用者の満足度に直結する重要な業務に取り組んでいます。建物完成後は利用者に対し満足度調査等を実施し改善することで、より良い建物整備ができるよう常に意識して業務に取り組んでいます。

Q2 この仕事を選ばれた理由は何ですか？

A 学生時代の設計課題で取り組んだ小学校の設計に思い入れがあり、学校の設計に携わりたいと思ったのがきっかけです。当時、時代と共に変わりゆく教育に合わせた空間の在り方を吟味・深慮することを楽しさを覚え、仕事にしたいと思いました。

Q3 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

A この仕事の魅力は、建築・電気・機械を専門とする技術職員が連携し、施設の企画から設計・工事監理、維持管理まで責任を持って行っていること、また最先端の教育・研究の基盤づくりに施設整備を通して携われることだと思っています。成果が可視化され、自分たちの専門とする仕事で大学を創り上げているという実感が得られやすく、やりがいのある仕事です。

Message

ぜひ一度、キャンパスに立ち寄って大学の空間づくりを五感で感じ取ってみてください。夢の実現に向けて、共に日々努力していきましょう！



教育研究支援系技術

2019年度採用 本多 陸 Honda Riku
試験区分: 農学 所属: 岐阜大学
高等研究院 全学技術センター フィールド科学技術支援室

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 大学附属農場の管理業務と教育研究支援業務を担当しています。附属農場の管理業務では、乳牛・産卵鶏の飼育管理を行い、動物の体調管理や給餌、搾乳や集卵、除糞や堆肥の発酵管理を行います。また、附属農場で収穫した野菜や果実を使用した漬物やジャムを製造し、販売を行っています。教育研究支援業務では、メインキャンパスに隣接している特徴を活かし、年間を通じて附属農場で実施される実習を補助しています。

Q2 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

A 乳牛・産卵鶏の飼育管理もやりがいを感じますが、大学附属農場であることに注目すると教育研究支援、特に学生実習の補助がこの仕事の魅力であると思います。普通科高校を卒業した学生も多いので、農業の楽しさや面白さを感じてもらえるように、実習担当教員の方々と協力して、実習を運営しています。また、大学教員の方々が有する知識や情報に触れる機会があり、学び続けることができるのも大きな魅力です。

Q3 仕事をする場合に、専攻分野と担当業務が異なっても大丈夫ですか。

A 畜産や食品加工は専門外でしたが、先輩職員の方々は丁寧に教えてくれました。相談しやすい職場の雰囲気もあり、安心して仕事ができます。



Message

教育研究以外にも地域貢献として市民公開講座なども開講されていたりと、大学職員の業務は多岐に渡りますが、その分やりがいの多い仕事だと思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 乳牛飼養管理(搾乳、給餌など)
- 10:30 定例打合せ(翌週のスケジュールの確認、学生実習の打合せなど)
- 11:30 学生実習準備作業(道具等の準備)
- 12:00 昼休憩
- 13:00 学生実習指導
- 16:00 搾乳実習指導
- 18:15 業務終了

教育研究支援系技術

2021年度採用 小嶋 優人 Kojima Yuto
試験区分: 林学 所属: 三重大学 大学院生物資源学研究所
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター 技術部

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 大学の所有する演習林で木の伐倒や搬出作業、林道の維持管理を主に行っています。チェーンソーで木を伐倒し重機や運搬車で搬出、土場で製材し市場へと出荷できる状態にするまでが主な流れです。その他にも必要に応じて学生実習の補助業務、研究支援業務、木工品の制作なども行います。

Q2 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

A 外での作業が主だった業務になるので夏は暑く冬は寒いですが、山の自然と直に触れ合う機会が多いことは魅力です。山は季節ごと年ごとにいろいろな顔を見せてくれますので、一見何も変わらないように見えて、実は植生の微妙な変化や生き物の様子など目を凝らして見てみると意外と変化に富んだ面白い職場です。また実習などで学生の方と接する機会があり、彼らの自由な発想や行動に触れることが刺激になる点も魅力です。

Q3 試験対策はどのようにされましたか。

A 公務員試験対策の問題集を中心に取り組みました。試験の範囲や難易度が絞りにくかったのである程度数をこなして対策しました。面接に関しては、いかにすれば緊張を解して望めるかを考え、面接途中であっても緊張しているなど自覚があれば一旦間をおいて深呼吸するなど、自分が緊張にのめられないためには何が必要かを考え臨みました。

Message

大学職員はいろいろな人と関わる機会があり、刺激や発見に富んだ職場です。部署や機関は異なるかもしれませんが、皆さんと働ける日を楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 メールチェック
- 9:00 実習機材準備
- 10:00 実習地下見
- 11:00 学生到着、機材等の説明
- 12:00 昼休憩
- 13:00 実習補助
- 15:30 実習終了、機材メンテナンス
- 17:15 業務終了



財務経営



2022年度採用 **村形 宏人** Murakata Hiroto
試験区分:事務 所属: 国立遺伝学研究所 財務課 財務係

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 主に支払業務や、決算業務を担当しています。日次業務として、教員や事務部が購入した物品や役務等に関する会計伝票及び証憑書類のチェックを行ったり、銀行で通帳記帳をし、入金に対応した債権の消込を行っています。また、月次業務として、通帳残高と帳簿残高の突合を行ったり、未収金残高の検証などを行い月次決算調書を作成しています。この他にも、現金管理や執行予算の振替、監査対応、各調書への回答などを行っています。

Q2 印象に残っている業務を教えてください。

A 会計監査人監査の対応を行ったことです。日程照会から、各係へ監査資料の手配、取りまとめ、研究室へのアポ取り、監査会場準備、当日対応、報告書の作成まで、私が主体となって進めた初めての仕事となりました。監査結果は指摘事項なしで終了し、報告書を作成した際には安堵感と、やり切った達成感を感じました。また、当日の質疑応答をより円滑に進められるよう、規則や業務について理解を深めたいと思う良い経験にもなりました。

Message



国立大学法人等職員は、将来を担う人材として成長できること、研究のサポートができる魅力のある仕事だと思います。係ごとに担当業務は異なりますが、それぞれに面白さや自分の強みを生かせる仕事があると思います。また、上司や先輩職員など皆さん優しく、コミュニケーションが取りやすい、働きやすい環境です。みなさんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● メールチェック、スケジュール確認
- 10:00 ● 通帳記帳、入金消込
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 債務計上票チェック、支払依頼書作成
- 16:00 ● 手提げ金庫チェック、手許現金有高の確認
- 17:15 ● 業務終了



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● 始業
- 8:40 ● 運転朝礼
- 9:00 ● LHD実験補助シフト
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● LHD実験補助シフト
- 15:30 ● 解析業務など
- 17:15 ● 業務終了



教育研究支援系技術

2021年度採用 **柳原 悠人** Yanagihara Yuto
試験区分:物理 所属: 自然科学研究機構 核融合科学研究所 技術部装置技術課 実験応用技術係

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 大型ヘリカル装置(LHD)に関して、実験期間中にはシフト制のもと実験の補助を実施。また、実験休止期間には真空容器の整備点検や、電子ビーム加熱装置を用いたLHD部品の評価試験などを行っています。そのほかに企業や他機関との共同研究や技術協力において、解析ソフトを用いたシミュレーションを行います。

Q2 この仕事を選ばれた理由は何ですか。

A 大学や研究機関のようなアカデミックな場で働くことに憧れがあったためです。さらには、最先端の研究に関わることで自身のスキルや技術の向上につながると考えました。

Q3 仕事をする場合に、専攻分野と担当業務が異なっても大丈夫ですか

A 全く問題ないと思います。私も解析の経験はありませんでしたが、少しずつ勉強しながら習得しています。

Message

やる気次第で様々な仕事を経験できる非常にやりがいのある仕事です。ぜひ挑戦してみてください。



研究協力



2021年度採用 **岩城 有紀** Iwaki Yuki
試験区分:事務 所属: 富山高等専門学校 総務課

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 総務課企画室という部署で、企業や研究機関との共同研究の契約手続きや、教員の発明の特許として権利化するための知的財産に関する手続き、外部資金を活用したプロジェクトの実施など、研究支援や産学連携に関する業務を行っています。外部資金を活用したプロジェクトには様々なものがありますが、小中学生を対象とした高専教員による講座の開催を主に担当しています。

Q2 印象に残っている業務を教えてください。

A 共同研究や知的財産に関する業務は、教員の研究を支援し、その研究成果を社会に還元するための仕事です。教員や外部の企業とも密に連携して業務を進める必要があるため大変な部分もありますが、自分の仕事が社会に貢献していることを直に感じることができ、とてもやりがいを感じています。

Message



事務職員の業務は、教務・学生支援、研究協力、総務、財務など多岐にわたります。どの業務も、未来を担う学生たちの教育の一助となる、重要な仕事です。業務を進めるうえでは法律や規則など、幅広い知識が求められますが、日々新しいことを学んでいく面白さがあります。



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● メールチェック
- 10:00 ● 共同研究契約書の作成、メールや電話で企業とやりとり
- 12:15 ● 昼休憩(45分)
- 13:00 ● イベント開催準備、資料作成、掲示物の準備等
- 16:00 ● 会議資料作成
- 17:00 ● 業務終了



教育研究支援系技術

2014年度採用 **泉野 浩嗣** Izumino Koji
試験区分:機械 所属: 石川工業高等専門学校 技術教育支援センター 機械制御班

Q1 現在の仕事内容について教えてください。

A 主に機械実習工場に常駐し、実習工場の運営と機械工学に関する学生の実験、実習への技術的な指導を行っています。日々、どうすれば学生が理解しやすいかを考え改善や教材開発を行っています。また、高専ロボコン優勝を目指すロボット研究部等の課外活動に対して機械加工に関する技術的な指導も行っており、学生とのコミュニケーションを取る機会が多くあります。

Q2 この仕事を選ばれた理由は何ですか。

A 人の役に立つモノを作る「技術者」の育成に関わる仕事をしたいと考え大学や高専の技術職員を検討していました。機関訪問したときの実習等において、技術職員の学生と関わる距離感が、学生と教員の距離感と似た親しみやすさを感じ、そこがとても魅力的に思い、大学ではなく高専を選びました。実際に働いてもその時に感じていた魅力に間違いはありませんでした。

Message

私の所属している機械制御班では、学生から「先生」と呼ばれ教員と同様に見られます。学生に対してより一層責任ある対応が必要な反面、機械が好きで人に教えることが好きな人、人の成長に喜びを感じる人にとても良い職場だと思います。是非一緒に、未来を担う技術者の育成をしませんか？



ある1日のスケジュール

- 8:30 ● メール、Teams、タスクの確認
- 8:50 ● 情報処理センターで授業支援(情報処理I)
- 10:30 ● 午後からの実習準備(フライス盤の動作確認、維持管理、工具等の準備)
- 12:15 ● 昼食 実習工場事務室でお弁当(学食の利用も可能)
- 13:00 ● 実習 (フライス盤による6面体加工について指導)
- 16:10 ● 実習終了 後片付け
- 16:30 ● 実習後のミーティング(実習中の問題、ヒヤリ・ハットの共有等)
- 17:00 ● 翌日のタスクを確認し退勤

Career Process

「キャリアプロセス」

採用後は本人の努力、勤務成績等により基本的には、上位のポストに昇進していきます。

（機関によっては昇任試験を課す場合があります。）

なお、職名は各機関で異なる場合があります。

係員

角谷 拓己

Kakutani Takumi

豊橋技術科学大学
会計課 契約係

2014年度採用 試験区分：事務

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 物品等の調達に関する業務を行っております。税金等を原資とする公的機関として、より良いものをできるだけ安く調達し、国民の皆様へしっかりと説明できるような証拠となる書類作成を行っております。

Q2 国立大学法人等職員になって良かったと思う点は？

A 研究や教育、地域貢献など部署毎に様々な分野の業務に関わることができることに一番のメリットを感じております。また私も育休を取得しましたが、福利厚生面が充実しており、ワークライフバランスにも満足しております。

Q3 今後挑戦したいことや目標は？

A 2023年10月から始まるインボイス制度への知識・理解を深めるため日々勉強しており、今後はさらに財務関係の知識習得に挑戦し、それを自分だけの知識とせず周りにも広めていけるような取組みについても考えていきたいです。

採用後の経歴

平成 26 年 4 月～ 豊橋技術科学大学
会計課 出納係
平成 27 年 4 月～ 文部科学省行政実務研修生
平成 28 年 4 月～ 豊橋技術科学大学
教務課 企画調査係
平成 30 年 4 月～ 同 教務課 教務係
令和元年 9 月～ 同 会計課 経理係
令和 3 年 4 月～ 同 会計課 契約第二係
令和 4 年 4 月～ 現職

主任

山本 麻莉

Yamamoto Mari

鈴鹿工業高等専門学校
学生課 学生支援係 主任

2008年度採用 試験区分：事務

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 学生生活をサポートするための業務を行っています。各種学校行事における学生へのサポート、学生に関する各種会議の運営事務、就職支援業務、高専体育大会の運営事務、学生の表彰等多岐に渡ります。

Q2 印象に残っている業務、研修や出向経験は？

A 東日本大震災が発生した翌月から1年間、文部科学省の行政実務研修に参加したことです。東北の被害の拡大が毎日直に伝えられる中、教育を維持するために業務を遂行する中枢機関職員としての使命感を感じました。

Q3 国立大学法人等職員になって良かったと思う点は？

A 事務職と一口に言っても分野が幅広く、さらに各種研修制度や人事交流制度が設けられている点です。職場ごとに共に働く人も変わるため、相手のことを考えながら仕事をする姿勢が身に付きました。

採用後の経歴

平成 20 年 9 月～ 三重大学 財務部 管理チーム
平成 23 年 4 月～ 文部科学省行政実務研修生
平成 24 年 4 月～ 三重大学 病院事務部
総務課 人事係
平成 27 年 4 月～ 同 企画総務部
人事労務チーム
平成 29 年 7 月～ 同 企画総務部
人事労務チーム 主任
令和元年 7 月～ 同 生物資源学研究科チーム
主任
令和 4 年 8 月～ 現職

係長

神谷 知樹

Kamiya Tomoki

富山大学
国際部 留学支援課 係長

2005年度採用 試験区分：事務

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 奨学金の支給、関係予算の編成・執行、中期目標に関する業務のほか、富山県や民間団体等の学外組織との各種連絡調整や企画等の業務を行っています。また、各係員の業務を監督し、必要に応じて指示・助言などを行っています。

Q2 印象に残っている業務、研修や出向経験は？

A 長らく入試業務に従事しておりましたが、大学入学共通テストや個別学力検査などの試験日において、試験会場設営や試験当日の進行指示など、数多くの教職員の方々に協力頂きつつ試験を無事終えられた事に大きな充実感を覚えました。

Q3 職員に求めることや期待することは？

A 大学は多様な立場の人が交わる組織で、学内の教職員同士でも従事する分野や置かれている事情が異なる事もよくあります。そんな中でも、他者を思いやりつつ、組織として理想を追い続けられる職員になられる事を期待します。

採用後の経歴

平成 17 年 4 月～ 富山大学 人文学部 教務係
平成 20 年 4 月～ 文部科学省行政実務研修生
平成 21 年 4 月～ 富山大学 学務部
医業系学務グループ 入試チーム
平成 24 年 10 月～ 同 教務チーム
平成 25 年 4 月～ 同 教務チーム 主任
平成 26 年 4 月～ 同 工学系支援グループ 主任
平成 26 年 7 月～ 同 工学部総務課 主任
平成 28 年 4 月～ 同 工学部総務課 係長
平成 30 年 4 月～ 同 理工系事務部
理工系学務課 係長
令和 4 年 4 月～ 現職

課長補佐

藤本 和也

Fujimoto Kazuya

沼津工業高等専門学校
学生課 課長補佐（学生支援担当）
（兼）学生係長

1995年度採用 試験区分：国家公務員試験（行政）

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 学生の課外活動、奨学金、キャリア支援、学生生活支援室に関する事等、学生に関する様々な業務の事務及び教員や課長との連絡調整等を行っています。

Q2 印象に残っている業務、研修や出向経験は？

A 現国立中央青少年交流の家の出向中は、静岡県内の静岡大学、浜松医科大学、他県の大学職員と協力して業務を行い、出向終了後も業務に限らず個人的な相談や情報交換をすることが出来るようになり大きな財産となりました。

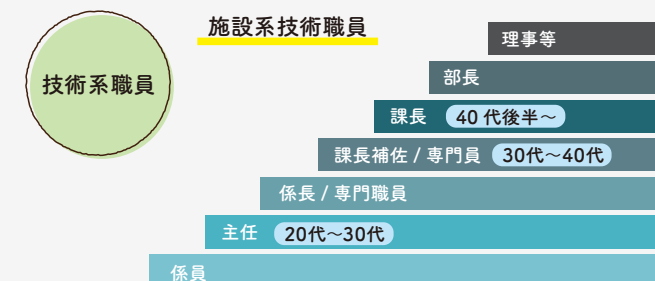
Q3 昇進を経て仕事に対する見方や意識が変わった点は？

A どちらかというと仕事を自分で抱えるタイプでしたが、部下の成長を考えて、様々な仕事を経験してもらおうと考えるようになりました。また、仕事を円滑に遂行できるよう気を配ることが多くなりました。

キャリアプロセス一例

いくつかの部署を経験した後、勤務成績、年齢等を考慮して、主任、係長、課長補佐、課長といった順に昇任します。（機関によっては昇任試験を課す場合もあります。）法人化前は、昇任について年齢制限や必要となる勤務経験年数等がありましたが、法人化後は優秀であれば、年齢や勤務経験年数にかかわらず、積極的に昇任させていく機関も多くなっています。

※年齢は参考のための目安です。



課長

秋山 和廣

Akiyama Kazuhiro

静岡大学
総務部 総務課長
（兼）秘書室長
（命）大学文書資料室長

1985年度採用 試験区分：国家公務員試験（行政）

Q1 現在の業務内容は何ですか？

A 総務課では、法定会議、リスク管理、訴訟、個人情報保護、情報公開、法人文書管理、防災対策、式典等、秘書室では、学長、事務局長等のスケジュール管理、国大協関係、理事懇談会等の事務を総括しています。

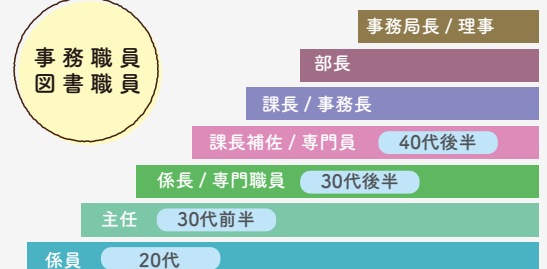
Q2 印象に残っている業務、研修や出向経験は？

A 他機関で11年間を経験し現在に至りますが、係員4年目の時に新設の総合研究大学院大学遺伝学専攻担当職員として異動となり、前例が全くない中で先輩諸氏の教をいただきながら、3年間の任務を全うすることができたことです。

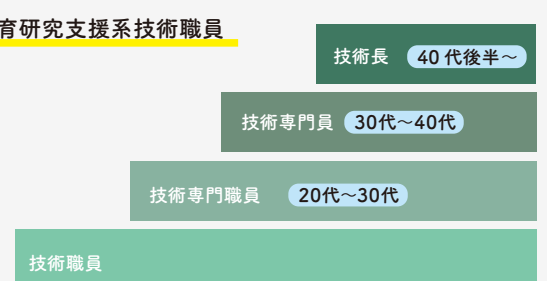
Q3 職員に求めることや期待することは？

A 大学職員は民間企業にはない学務系や学術系の業務があります。若手や中堅の時に多分野の業務を積極的に経験しながら知識を深めていくことが将来のためにプラスになると思います。

事務職員 図書職員



教育研究支援系技術職員



Work Life Balance 「ワークライフバランス」

転職体験談



臼井 智晴 Usui Chiharu

所属：北陸先端科学技術大学院大学
人事労務課 福利厚生係
採用：2020 年度
試験区分：事務



現職までの経歴 国家公務員

前職と比較して／就職活動中のエピソード

前職と比較すると、一人ひとりの担当業務がはっきりと分けられていると感じます。とはいえ、困ったときには同僚や上司の方が相談に乗ってくださるので、一人ですべてをこなさなければならないというわけではなく、安心して仕事に取り組みます。

また、前職は全国に職員のいる大きな組織でしたが、本学は比較的小規模であることから職員の顔や名前を覚えやすく、その分、仕事もしやすいと感じています。業務としては国に準じている部分も多いため、前職で経験した給与計算業務や会計業務の知識が役に立つことがあります。その他、電話応対や、エクセル、ワードでの文書作成などの事務の経験も役に立っていると感じます。

試験勉強については、平日は仕事で時間が取れなかったため、休日に集中して過去問を解いていました。業務説明会へは仕事の合間を縫ってなるべく参加するようにし、大学の雰囲気を感じたり業務のイメージを持ったりできるようにしました。

国立大学法人等職員を志望した理由

産学官連携や国際交流など、地域に密着しながらグローバルな業務に携われるところに魅力を感じました。また、前職は国家公務員だったので、国立大学法人という国に関わりの深い機関であれば、国家公務員としての業務経験も活かすことができると考え、志望しました。

✉ Message

休暇などの制度が充実しており、ワークライフバランスの実現がしやすい職場だと感じます。転職して国立大学法人等職員として働かれている方も多いため、既卒者が不利ということはなく、むしろ今までの社会人経験を活かして働くことができる場だと思っています。興味のある方は、ぜひチャレンジしてみてください。

前職と比較して／就職活動中のエピソード

前職では技術系のエンジニアをしており、全く畑違いの事務職員への転職ということで着任前は不安な気持ちが大きかったです。でもいざ仕事をしてみると、業務に対して周りへの調整や相談の仕方など、仕事としての本質は変わっていないということに気づきました。転職して5年になりますが、様々な業務を経て今日に至ります。それこそ概ね2～3年程度で異動があり、小さい職場ですので未経験分野の業務に配属されることもあるため、異動ごとに転職を繰り返しているという見方もできるかもしれません。

新卒の就職活動時は1次試験で不合格でした。当時は分からない問題に時間をかけてすぎたので、時間配分に気を遣うように意識しました。その他の対策として、癖のある数的処理問題は対策本を使って重点的に勉強し、無事1次試験に合格することができました。

国立大学法人等職員を志望した理由

高校、大学と生徒会・学生自治会に所属しており、学生側からの視点で学生と学校全体を見ながら学生生活を送っていました。そうした中で学校運営が面白そうだなと思っており、新卒の就職活動でなんとなく挑戦しましたが、公務員試験の対策をしていた訳でもなく1次試験であえなく不合格となりました。専攻を生かす形で工学系メーカーでエンジニアとして働いていましたが、当時の興味が冷めやらず3年後に転職受験をして採用頂きました。

✉ Message

事務職員はルーチンワークと思うかもしれませんが、学校では常に不測の事態が起きてとても面白いです。少しでも興味のある方はまずは1次試験を申し込んでみてください。1次試験を合格していれば、急な欠員で季節外れに2次試験に声をかけてもらえることもあるかもしれません。来年もあるさという気持ちで気長にやってみるのもありではないでしょうか？



三浦 拓也 Miura Takuya

所属：岐阜工業高等専門学校
総務課 契約係
採用：2017 年度
試験区分：事務



現職までの経歴 民間企業

育休取得体験談



産前産後休暇、育児休業、看護休暇を取得

2015年～2020年の約5年間、2人の子の出生に伴い育児休業等を取得しました。復帰の際には、まとめて数年間育児休業を取得したこともあり、仕事をしっかり行えるかという不安がとて大きかったのですが、配属先が採用された当初と同じ財務課で、大まかな業務内容が把握できていたこともあり、想像していたよりは大きな問題なく業務に当たれたように思います。とはいえ、やはり数年経てば新制度に伴う新たな業務など、色々と覚えることも多く、また、子供のお迎えの都合で育児部分休業(時短)を取得しているため、決められた時間内でやるべきことを済ませるために、自分自身の努力のみならず、周囲の皆さんにとっても助けていただいていると感じています。復帰当初は子供2人の朝の送り先が違ったので、登園は夫婦で分担していました。未だに仕事と家事育児のバランスに悩むことも多いですが、色々と模索しながら頑張りたいと思います。

今後の抱負／ 育児休業の取得を考えている方へ

一般的によく耳にするような休暇諸制度や、勤務時間及び休憩時間の変更、コロナ禍に急速に普及してきた在宅勤務制度など、仕事と子育てを両立するための制度が整っているので、働き続けやすい環境だと思います。

今後はフルタイムに戻るので、今まで以上に効率的な仕事の仕方や方法の見直しを意識して、無理のない両立を目指していきたいと考えています。



伊藤 香織 Ito Kori

所属：岡崎統合事務センター
財務部 財務係
採用：2008 年度



ある1日のスケジュール

7:45	8:30	12:00	13:00	15:45	16:30	16:40	17:00	20:30
下の子を 保育園に 送り届け	勤務開始。 メールや スケジュール確認、 問い合わせ対応等	昼休憩	午前から引き続き 予算管理業務等	業務終了	下の子を 保育園へ お迎え	上の子を 支援センターへ お迎え	帰宅。 子供とお風呂、 夕食、宿題チェック等	子供の寝かしつけ ～家事の残り、 翌日の準備

オフタイムの過ごし方



仲間とのサッカーでリフレッシュ

小学校、中学校、高校、大学と競技スポーツとしてサッカーを続けてきました。社会人になってからもその熱は冷めることはなかったので、学生の頃から比べるとプレーする頻度は減ってしまいましたが、休日や退勤後、時間のある時に、地元の社会人サッカーチームでサッカーをしています。私の所属しているチームの練習は、毎週木曜日の夜に練習、週末に公式戦や練習試合があります。そのため、可能な限り練習に参加できるように、急ぎではない仕事は翌日以降に回すようにするなど、可能な限り業務を調整することで木曜日は定時で上がることができるように工夫し、練習に参加するようにしています。普段の業務はデスクワークが中心ですので、体を動かすことはあまりありません。ですので、練習や週末の試合に参加することで、運動不足の解消やストレスの発散になります。また、私自身、仕事での失敗や心配事を休みの日までズルズルとひきずってしまいがちなのですが、仲間と全力でサッカーをプレーしたり、

チームメイトと交わす仕事以外の何気ない会話によって、メンタル的にもリフレッシュすることができています。仕事以外の時間は自分の情熱を向けられる趣味に打ち込むことで、週明けから前向きな気持ちで業務に取りかかることができる、よいサイクルを構築することができています。



大塚 一輝 Otsuka Kazuki

所属：福井大学
松岡キャンパス学務課
採用：2022 年度



研修体験談

研修の種類についてはP.7に掲載

多彩な研修は、職員一人ひとりがスキルアップできる貴重な機会となっています。
ここでは、それぞれの研修の内容や、今後の業務にどう活かしていきたいかなど、各種研修に参加した職員の声をお届けします。



増井 康太 Masui Kota

所属：鳥羽商船高等専門学校
総務課 財務・経理係
採用：2022 年度



令和4年度 独立行政法人国立高等専門学校機構 初任者研修会

私は国立高等専門学校機構の初任者研修会を受講しました。研修はオンデマンドでの研修と集合研修の2種類の研修がありその後事後課題がありました。オンデマンド研修は配信される講義動画を視聴する形で行われました。集合研修は6月13日～15日の3日間全国の採用1年未満の初任者職員を集め行われました。1日目に高専機構の概要や高専の現状、先輩職員の講話などがあり機構全体の現況や技術職員の方の業務などを知ることができました。2日目の前半はマナー研修が行われ基本的なビジネスマナーを学ぶことができました。2日目の後半から3日目にかけては名刺交換やグループ演習が行われ、他高専の職員の方と知り合うことができ意見交換や情報交換などができました。事後課題では研修で学んだことを活かし業務改善の提案を行いました。

私はこの研修を通じて多くのことを学べたと考えています。この学んだ事を活かして今後の業務に取り組んで行きたいと考えています。



舟橋 皓希 Funahashi Koki

所属：東海国立大学機構
岐大病院総務課 労務係
採用：2017 年度



文部科学省行政実務研修

令和3年度の1年間、文部科学省行政実務研修生として東京・霞が関で働く機会をいただきました。前期(4月～9月)は総合教育政策局地域学習推進課で、大学向け各種事業の公募・採択・執行管理に、後期(10月～3月)は大臣官房人事課で、国立大学法人等へ措置される退職手当相当額の精算業務に、それぞれ携わらせていただきました。

大学が行う事業の財源には、授業料等の収入の他、国からの補助金等も多々あります。国から措置されるお金の基は国民の皆さまからお預かりした税金であり、予算に限らず大学の業務にも各種法令に関連するものが少なくありません。3件・計20億円の事業と、全国90法人・約2,000人の退職金精算業務は、正しい知識で、予算や法令に適切に向き合うことの大切さと、国の業務と大学の業務が密接に関連していることを学ばせてくれました。

1年で磨いた知識と自信が、大学に戻った現在の自分の大きな力になっていると実感しています。



関戸 彩乃 Sekido Ayano

所属：北陸先端科学技術大学院大学
研究推進部 研究資金戦略課
競争的研究費係
採用：2017 年度



海外実地研修

私は令和2年2月に約5日間、海外実地研修として本学教員や学生とともにマレーシアに滞在し、UiTM(マラ工科大学)で開催された国際ワークショップに参加しました。

ワークショップでは、参加者全員で講義を受けた後、双方の大学の教職員や学生を含むグループに分かれてディスカッションを行いました。また、休憩時間にはお互いの国の文化の違いや最近の流行などといったさまざまな会話をしました。英語での会話にはとても苦戦しましたが、英語によって国境を越えた人々と自分の言葉で議論できるということを実感しました。この経験は、その後の英語学習のモチベーションとなっています。

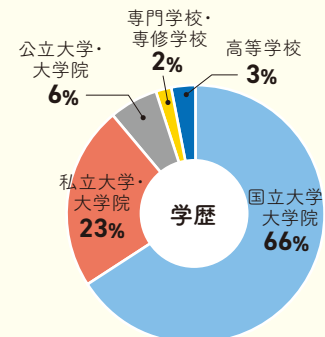
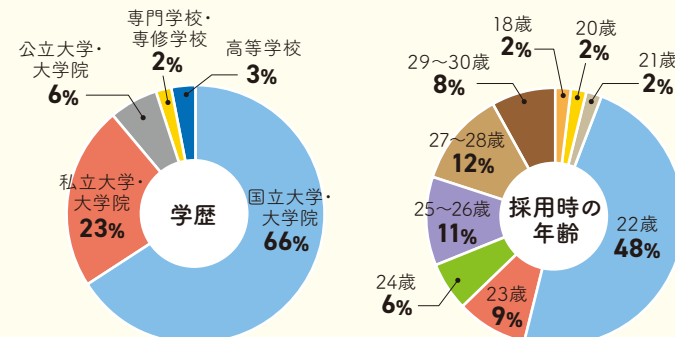
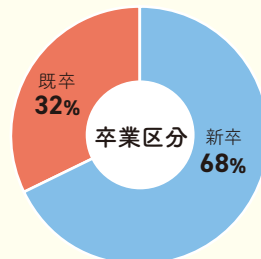
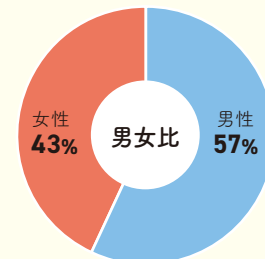
本研修でのUiTMの教職員や学生との交流は、日々の業務が本学だけでなく世界中の大学への貢献に繋がることを意識するきっかけとなりました。大学の職員としてできることを様々な視点で考えながら業務に取り組んでいきたいです。



職員アンケート

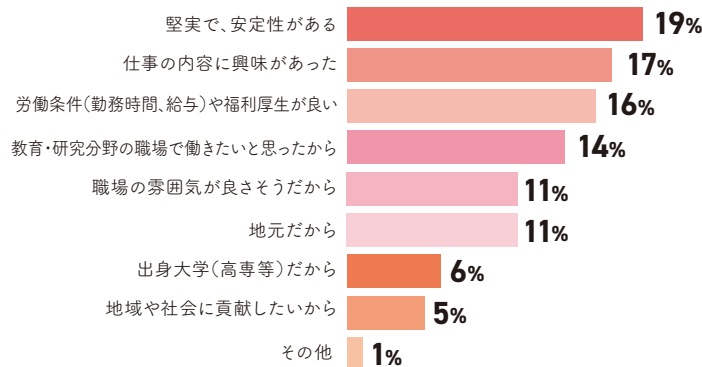
令和3年度に実施した試験で採用された職員に訊きました。
(回答総数：65名 全採用者数の64%にあたります。)
端数処理の関係上、構成比の合計は必ずしも100とはなりません。

●回答者の各種区分は以下のとおりです。



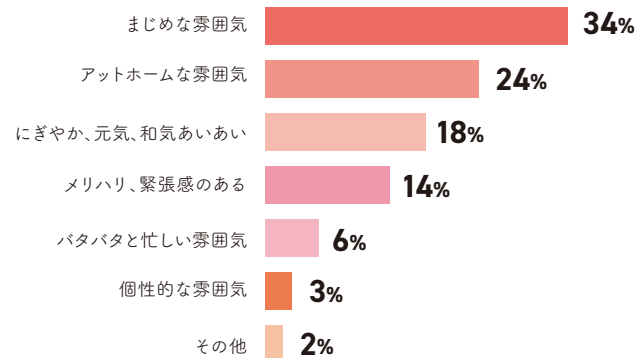
Q1

国立大学法人等職員を志望した理由を教えてください。
(総回答数に対する割合)



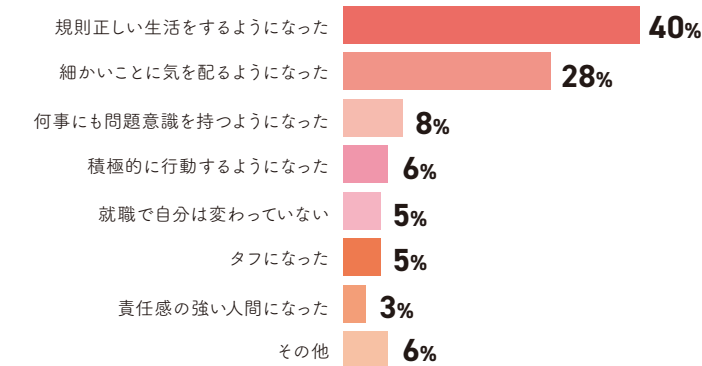
Q2

職場の雰囲気を教えてください。
(総回答数に対する割合)



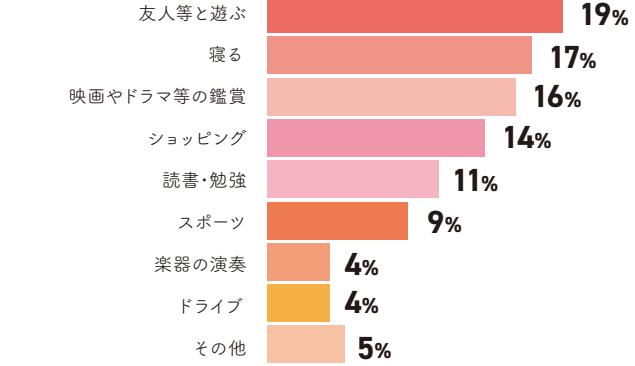
Q3

就職する前の自分と就職後の自分とで
何が一番変わりましたか？(総回答数に対する割合)



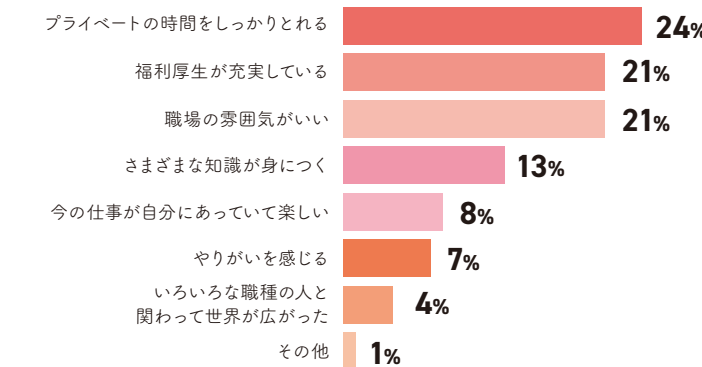
Q4

休日の過ごし方を教えてください。
(総回答数に対する割合)



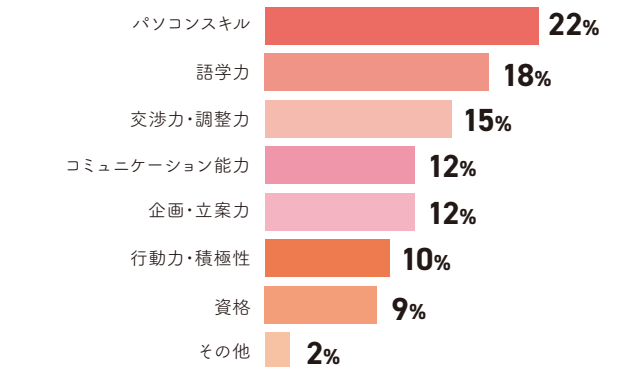
Q5

今の職場に就職して「よかった」と思うことを
教えてください。(総回答数に対する割合)

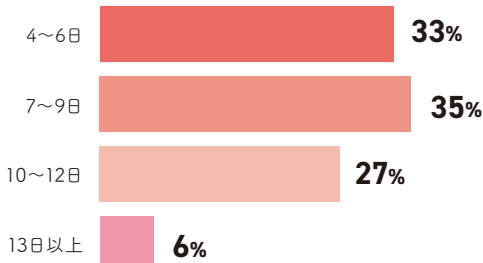


Q6

今後伸ばしたいと思う資質・能力は？
(総回答数に対する割合)



採用されてからこれまでの休暇(年次有給休暇、夏季休暇等)の取得日数を教えてください。



国立大学法人等で働くことのやりがいや魅力を教えてください。

公的な研究に関わる仕事が多いため、自分が担当している仕事を通して世の中の役に立てるといふことにとても有用感を感じられます。専門知識や語学の勉強が仕事に直結する場面も多くあるため、勉強への意欲も上がります。(施設系技術／研究所)	魅力としては、部署にもよるとは思いますが、基本的には残業が少なく、仕事とプライベートとの両立ができること。やりがいは、現在従事している病院事務職でいうと、医師や看護師の方々に裏から支えているという責任感がある点です。(事務／大学)
研究活動に近いところで働いているので、研究成果の貢献につながる可能性があること。(教育・研究支援系技術／研究所)	エンドユーザーである学生・教員が身近であり、自分のやった仕事が役に立っている実感を得ることができるところ。(施設系技術／大学)

採用されたばかりの若手職員でもやりがいことを伝えればやらせてもらえる環境です。採用されて1年程ですが、海外実地研修に参加させていただくことができました。(事務／大学)	学生や教員の「学びの場・研究の場」をつくる喜びがあるところ。様々な考えの人がいるので、先生や学生と話すだけでもいろいろな発見があります。(事務／大学)
---	---

福利厚生が充実しており、プライベートの時間を大切にできます。(事務／大学)	自分の仕事が生徒に還元されていること。利益ではなく教育・研究のために仕事ができること。(事務／大学)
---------------------------------------	--

深い知識を持ち、海外を飛び回っている先生方と交流できることは大変魅力的です。また、一つの仕事を極めることもよいことですが、定期的にローテーションして様々なスキル・知識を身に付けていける環境があることも将来的に考えればとても有意義なことだと思います。(事務／大学)	完全週休二日制に加え有休もしっかりとれることは魅力だと思います。(事務／大学)
---	---



「国立大学法人等職員」の印象について、実際に職員としてギャップを感じたことがあれば教えてください。

もっとガチガチで窮屈かと思っていたんですが、思ったより対外的な研修もあって意外と柔軟だという事にギャップがありました。(事務／大学)

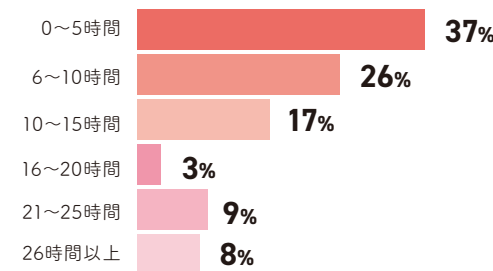
働く前は学内のシステム管理で毎日忙しい日々を送るのだらうと想像していましたが、実際に入ってみると、想像以上に技術習得の時間がとれています。(教育・研究支援系技術／大学)

堅い人が多い印象でしたが、気さくでフランクな職員が多く働きたいところ。(施設系技術／大学)

入職以前はお役所仕事のようなイメージが強かったですが、入職後はテレワークやWEB会議、電子決裁の導入など、デジタル改革が進んでいる真っ最中で、時代に対応する柔軟な職場であるという印象を受けました。(事務／大学)

常に問題意識を持って働かれている方が多いことです。働く前はルーティンワークをするイメージがあったのですが、業務を常によりよくしようと考えられている方が多いように感じています。(事務／大学)

1ヶ月の平均残業時間を教えてください。



仕事での失敗談、苦労話があれば教えてください。

検査データを別人のカルテに取り込んでしまい、インシデントレポートを書きました。個人情報の取り扱いがプライバシーや治療に影響することもあり、常に細心の注意が必要な仕事だと再認識しました。(事務／大学)	学則や学位規則、授業料の規則等、まず業務に必要な規則を身に付けていくことに苦労しています。また、学生のことで様々な問題が起きたときに、どの規則によってどのように対処しなければいけないのか、考えなければならないときに苦労します。まだ新人なので、周りの上司が助けてくれることが多いですが、自分でも対処できるように、上司が何を根拠にどう対応したのかを記録し、身に付けていこうと業務に臨んでいます。(事務／大学)
業者さんに薬品処分の見積りを依頼したのですが、こちらが提出した薬品リストに漏れがあることが判明し、再度見積りを依頼することになってしまいました。(事務／大学)	前職では工事物件を1件もしくは2件担当することが多かったのですが、大学職員の業務では今年度行う工事が数件に加えて、来年度に行う工事の企画等も行う必要があるため大変だと感じます。(施設系技術／大学)

電話対応の際に誤った情報を伝えてしまい、電話番号を聞いていなかったのもう一度連絡を取るのに苦戦しました。(事務／大学)	学生時代に正しい敬語での会話やメールの経験が乏しかったため、メールを作成する際に必要な言葉が思い浮かばず、苦労しました。(事務／大学)
---	---

資料作成やデータ整理において、自分だけでなく、だれが見てもわかりやすいようにまとめることに、少し苦労しています。(事務／研究所)	前任者とのやりとりはやはり大変。自分が異動になった時に後任が困らないよう、早い段階から現在の状況や業務内容についてまとめておく必要があると感じました。(図書／大学)
--	--

研究費を使用することにおいて相談窓口となる部署であるため、問い合わせの際、聞き慣れない言葉が多くお答えすることに苦労しました。(事務／大学)	手続に必要な書類を期限までに提出してもらうことが難しいです。なぜその書類が必要なのか理論立てて説明しないと納得してもらえないことがあります。(事務／大学)
--	---



採用されて「こんな仕事もあるの!？」と驚いたことがあれば教えてください。

手洗の排水管的の詰まり清掃を行ったとき。(施設系技術／大学)	農場でできた野菜果物の販売。(事務／大学)	学生寮担当職員なので、学生寮食堂の昼食を食べて良好か判断する「検食」が、毎週あります。対象は寮担当の先生と職員で、味の感想等が度々話題に上がります。(事務／高専)	入試シーズンの除雪作業。受験生が通る道を作るために、出勤時間前だけでなく就業時間内にも職員総出で除雪をしたこと。(事務／大学)	電子ジャーナルの契約業務や、オープンアクセスなどの研究推進を図書館主体となって研究推進チームや財務部と連携して行うこと。(図書／大学)
入試のための会場の設営業務やオープンキャンパスなど、入試課や広報課以外の課も行うとは思ってなかったのが驚きました。一度会場の設営に関わる機会があったのですが、前職では業務上でのイベントはなかった為、新鮮で楽しかったです。(事務／大学)	ノーベル賞の発表に向けた待機です。教授が受賞することが多い故、職員が受賞発表に向けて待機するのは当然のことですが、今までテレビの向こう側の自分には関係ない世界の話だと思っていたノーベル賞が一気に身近に感じられて、「こんな仕事もあるのか」と驚きました。(事務／大学)	ワクチン接種会場の受付係です。普段の仕事以外で、入学式や入試などの学内イベントに参加することがあることを知り、あの時会場にいた人は大学職員の方だったんだ!と少し驚きました。(事務／大学)	工学部などの先生が研究室から出す廃棄物が、廃棄可能なものか判断すること。文系学部出身なので、廃棄しようとしているものがどのようなものか分からず、判断に迷うことが多々あります。(事務／大学)	教授が管理する実験器具などを正しく保管しているか確認する検査。大規模な装置や映画で見るような器具に触れられて楽しいです。(事務／大学)

採用後に参加した研修、講習会の中で、印象に残ったもの、仕事に役立ったと思うものを教えてください。

不正防止に関する研修です。知っている大学名が不正の具体例として出ており、身近に感じて驚きました。(事務／研究所)	マナー研修です。参加前は重要性を甘くみていましたが、参加してみると非常に参考になりました。実際の仕事にも直接役に立っています。(事務／大学)	採用から半年経った職員を対象に開催される「フォローアップ研修」が印象に残っています。少しずつ仕事に分かり始めた頃に大学を取り巻く現状や各課業務についての説明を受けることができ、大変参考になりました。所属大学には他にも語学研修、IT研修や有志開催の若手職員座談会等、知識や情報を得る機会が多くあるため、適宜自己研鑽に役立っています。(事務／大学)
グループワークを行い発表する研修は、課題と改善策を発見する能力を培うことができたとともに、同期の考えを知ることができる良い機会でした。(事務／大学)	公文書管理研修があり、書類の管理方法を学ぶ研修があるのはこの仕事ならではのと思いました。(事務／大学)	大学に無料で開講していただいた簿記研修はとても役に立ちました。私の普段の業務に関わり深いことですので、スキルアップに役立っていると思います。(事務／大学)
新規採用職員と先輩職員が交流を行うサポーター研修では、公私ともに役立つ情報が得られました。(事務／大学)	新卒採用の看護師さんやDrに交じって初期研修を受けたこと。薬剤の取り扱いなど全くついていけない話も多かったですが、医療職としての心構え、感染対策の基礎など、この配属でなければ聞けなかった話が聞けました。(事務／大学)	技術部新規採用職員研修で、他の技術部の部門へ訪問したこと。他部門で行われている業務への理解が深まりました。(教育・研究支援系技術／大学)
会計知識のウェブセミナーです。直接業務に関わる内容ですので役に立っています。少し業務に慣れてきた時期に受講したので、何となく理解していたところが具体的に分かり、楽しく学ぶことができたことを覚えています。(事務／大学)	英語研修です。たまに日本語を話せない外国人留学生が窓口に来るのですが、そういったときに英語が聞き取れるようになったかと思います。(事務／大学)	

仕事以外で職場に来る楽しみがあれば教えてください。

年齢、性別、世代を問わず色々な話を聞くことができること。(事務／大学)	出身校ということもあり、気軽に先輩や後輩に会えるのが嬉しいです。部活動に顔を出したり、図書館で学生時代に気になっていた本をチェックできるものがあります。また、農学部のお米が価値打ちに買えます。現在一人暮らしをしているので、人との会話を求めて職場に来ている節があります。(事務／大学)
学食を食べられること。同期や先輩職員と一緒に学食を楽しみに毎日出勤しています。(事務／大学)	職場に技術情報の雑誌が豊富に置いてあり、自由に閲覧できること。(教育・研究支援系技術／大学)
昼休みに自然豊かな大学構内を散歩して、気分をリフレッシュできることがうれしいです。(事務／大学)	仕事終わりに同僚とテニスをしたりサッカーをしたり交流を深めています。一部メンバーとその後飲みに行ったり、休日に登山等のプライベートでのつながりもあり、人間関係の面で職場に来るのが楽しみになりました。(事務／大学)
興味のある分野について、市民講座などがあれば情報を入手しやすく、参加しやすいこと。大学図書館を利用できること。(事務／大学)	学食が安くて美味しく、限定メニューなども定期的に登場するので日々のさやかな楽しみにしています。(事務／大学)
トレーニングルームが利用できること。(事務／大学)	農学部の農場で採れた野菜等の購入や、先生方から頂く海外出張のお土産。(事務／大学)
自然豊かなので、銀杏の黄葉やトンボの大军が見られます。(事務／高専)	毎週金曜日にサッカーをしており、職員や先生方と普段とは違うかたちで関わるのが楽しみです。(事務／大学)

これから受験を考えている方に向けて、あなたが行った試験対策や面接対策を教えてください。

受験先の大学等の情報をしっかり調べること。(事務／大学)	私の採用試験がzoom面接で、まだコロナが続く状況では同じような場合もありえるので、zoom面接の練習をしておくとう良いと思います。(施設系技術／大学)	数的処理や判断推理が苦手、初めは自力で解けない問題が多かったため、ひたすら問題を解いてセオリーを覚えていきました。面接に関しては、説明会で聞いた内容や志望する機関の取り組みなどをまとめておくほか、私の場合は面接直前に志望する大学HPの「学長挨拶」などにも目を通しておいことが功を奏したと思っています。(事務／大学)
試験科目が多いので、得意分野で確実に点数がとれるように、絞り込みを行いました。(施設系技術／大学)	筆記試験にも面接試験も、私の考えでは、何度も繰り返すことが上達する秘訣だと思うので、自分で面接は下手と感じても、勉強ができてないと感じても、とにかく数をこなすことが大事だと思います。(事務／研究所)	自分の芯をしっかりと持っておくことが何よりも大切だと思います。その芯から派生して、面接の質問へも動揺することなく返答することができるからです。(図書／大学)
筆記試験に関しては、出題数が多い数的処理と文章理解を毎日やることを意識していました。面接試験については、自分が書いた志望動機や自己PRを見てどのような質問が来るかを予想して、それに対する回答を作ることを行っていました。かなり細かく予想することで、予想外の質問にも対応することができました。(事務／大学)	筆記試験は市販の問題集を買い、同じものを何周も繰り返し解いて勉強していました。面接は、キャリア支援室などを利用して誰かに聞いてもらうのが一番だと思います。(事務／大学)	
「国立大学法人等職員採用試験攻略ブック」と公務員試験採用対策問題集などを使って試験対策をしていました。面接対策は主にYoutube!に上がっていた国立大学法人の面接で頻繁に質問される事項についての動画や「国立大学法人等職員採用試験攻略ブック」に掲載されていた質問をもとに自分の意見を整理していました。(施設系技術／研究所)	受験する大学法人の現状や大学全体で取り組んでいる事業などを事前に調査し、自分がどのように貢献できるかをイメージすることが大切だと思います。(施設系技術／大学)	

機関の紹介

01

国立大学法人

富 山



富山大学は、平成17年10月に旧富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学の3つの国立大学法人が統合し、地球サイズの視点から本質を見つめ、時代の要請に応えることのできる総合大学として誕生しました。

本学は、理念として「地域と世界に向かって開かれた大学として、生命科学、自然科学と人文社会科学を総合した特色ある国際水準の教育及び研究を行い、人間尊重の精神を基本に高い使命感と創造力のある人材を育成、地域と国際社会に貢献するとともに、科学、芸術文化、人間社会と自然環境との調和的発展に寄与する」ことを掲げています。

<https://www.u-toyama.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課

☎076-445-6017 ✉jinjikkaku@adm.u-toyama.ac.jp

〒930-8555 富山県富山市五福3190

DATA：全教職員数(常勤)2,311名

(うち：事務職員369名、図書職員18名、技術職員56名)

採用担当者からのメッセージ

富山大学は、地域・全国・世界を見据え、知の発信源の核となる大学を目指しています。大きく変化する社会、人類の進化を支えるため、今まさに「人」の力が求められています。

本学では、様々な課題に積極的に取り組むとともに、より一層社会に貢献するため、新しい富山大学を創りたい、そんな意欲を持ち、挑戦意欲・実行力があり、柔軟かつ本質的な思考ができる健康で心身ともにタフな人を求めています。



02

国立大学法人

石 川



本学は、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念を掲げ、160年という長い歴史の中で、わが国の高等教育と学術研究の興隆に貢献し、日本海側を代表する基幹の大学へと発展してきました。

世界中が急激に変化する中、金沢大学は希望ある社会に向けて、人類の英知を融合した「総合知」により現代の課題解決を先導するとともに、未来の課題を探索し克服する知恵である「未来知」を創造し、国際社会の中核的リーダーとなる「金沢大学ブランド」人材を育成することにより、貢献していきます。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課人事総係

☎076-264-6147 ✉jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp

〒920-1192 石川県金沢市角間町

DATA：全教職員数(常勤)3,121名

(うち：事務職員484名、図書職員11名、技術職員74名)

採用担当者からのメッセージ

本学では、「世界の未来知を創造し社会貢献する金沢大学」を目指し、教職員が丸一となっています。大学という教員が主役と思われるかもしれませんが、事務職員も、大学運営の主役は自分たちであるという誇りと責任を持って毎日の仕事に取り組んでいます。自らの役割を見極め実行できる人、目標を定め実現に向かって努力できる人、変化を恐れず挑戦できる人。金沢大学は、そんなあなたを待っています。



国立大学法人



東海国立大学機構

05



岐阜大学

岐 阜

「学び、究め、貢献する岐阜大学」

「人が育つ場所」という風土の中で「学び、究め、貢献する」人材を社会に提供する。そして法人自体も「学び、究め、貢献する」地域にとけこむ大学であるべきことを理念としています。

岐阜大学は、全ての学部・研究科が1つのキャンパスにある特徴を教育・研究の両面に活かし、特に、高度な専門職業人の養成に主眼を置いた教育、教育の基盤としての質の高い研究、地域に根ざした国際化を展開しています。さらに、これらの成果を地域還元することなどにより、地域社会の活性化の中核的拠点として、地方創生の一翼を担っています。



採用担当者からのメッセージ

地域貢献をその使命とする岐阜大学と、世界の研究大学を目指す名古屋大学は、世界と我が国社会の大きな変動と大学を取り巻く状況の著しい変化を踏まえ、令和2年4月に東海国立大学機構として生まれ変わり、それぞれの強みを最大限に生かしながら補い合い、次なる時代へパワーアップを図っています。

職員は機構職員として採用され、機構が求めるコミュニケーション能力や企画力、語学力などを有することはもちろんですが、加えて教育・研究への情熱や現状に対する問題意識を有し、様々な課題が生じる現場の中で自己のスキルを磨くことができる人材を求め、またその育成を支援します。

新たな国立大学のあり方を一緒につくっていきましょう。

06



名古屋大学

愛 知

「勇気ある知識人を育てる」

名古屋大学は、3つのキャンパス等に、9学部・13研究科、附属図書館、医学部附属病院、3附置研究所、3共同利用・共同研究拠点等を擁する世界的な研究重点大学で、平成30年3月に文部科学大臣から「指定国立大学法人」に指定されたのを契機に、さらなる高次元への飛躍を目指しています。自由闊達な学風の下、ものづくりの中心たる東海の地において、その基盤となる学術研究と人材育成を担い、我が国の学術・文化・産業の発展を支えてきました。世界の最先端を目指す独創的な研究活動や多分野にわたる国際展開は、刮目に値する高いパフォーマンスを示し、これまでに6名のノーベル賞受賞者を輩出しています。



<https://www.thers.ac.jp/>

採用担当：総務部人事企画課第一人事係

☎052-789-2028・2029

✉jj2028@adm.nagoya-u.ac.jp

〒464-8601 愛知県名古屋市中区不老町

DATA：全教職員数(常勤)7,261名

(うち：事務職員968名、図書職員55名、技術職員254名)

「さらに詳しく」



03

国立大学法人

石 川



北陸先端科学技術大学院大学

本学は、国際的水準の最先端で学際的な研究を背景に、大学院教育を実施するため、学部を持たない我が国で最初の国立大学院大学として平成2年に開学しました。

出身学部を問わず、社会人・留学生を含め広く学生を受け入れるとともに、先端科学技術分野をリードする研究者

を広く各界から迎えることで、最高レベルの教授陣を擁しています。本学の学生や教員に占める外国人の割合は、国立大学法人の中でもトップクラスで、重要な事務連絡メールは英語と日本語で交わされるなど、学内は国際色豊かな雰囲気には溢れています。



<https://www.jaist.ac.jp/index.html>

採用担当：人事労務課人事係

☎0761-51-1061 ✉jinji@ml.jaist.ac.jp

〒923-1292 石川県能美市旭台1-1

DATA：全教職員数(常勤)308名

(うち：事務職員121名、図書職員2名、技術職員20名)

採用担当者からのメッセージ

本学は事務職員の平均年齢が若く、規模が大きくないために事務職員一人一人の果たす役割が多い、やりがいのある職場です。また、職員の能力・資質向上を目的に、語学研修などの専門研修を行うとともに、文部科学省(行政実務)等における研修制度を積極的に活用しています。本学では、現状に対し課題意識を持ち、自ら考え積極的に行動する人材、チームワークを大切にできる人材を求めています。

04

国立大学法人

福 井



“格致によりて 人と社会の未来を拓く”

福井大学は、平成28年度から新たに「国際地域学部」を加えた4学部にて体制を改め、総合大学としてより充実した姿となりました。本学ではこれまでさまざまな特色のある教育を行っており、その取り組みや、研究力、社会貢献活動が評価され、令和4年には、複数学部を要する国立大学において学生の就職率が15年連続1位となりました。

福井大学は、学生一人ひとりの力を最大限に引き出せるようなきめ細かな教育を実践するとともに、学生が実力を発揮できる進路を的確に見定めるための強力な支援を行う、“真の力をつけられる大学”です。



<https://www.u-fukui.ac.jp/>

採用担当：総務部人事労務課

☎0776-27-9854 ✉bjinji@ml.u-fukui.ac.jp

〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1

DATA：全教職員数(常勤)1,977名

(うち：事務職員251名、図書職員1名、技術職員58名)

採用担当者からのメッセージ

福井大学では、コンパクトな規模感を生かして、学生1人ひとりに寄り添った支援を行っています。

大学運営を効果的・効率的に支える事務局づくりを進めるため全職員が参加して「事務局ビジョン」「職員の行動指針」を策定し、常に、誰のため、何のためにという思いを持ちながら業務に取り組んでいます。

自ら深く考え、一歩前に踏み出すことができる方、進んで協同することができる方をお待ちしています。

07

国立大学法人

静 岡



静岡大学

静岡大学の理念「自由啓発・未来創成」

静岡大学は、静岡県内に2つのキャンパスを置き、1万人余の学生を擁する総合大学です。

静岡キャンパスは、静岡市街と駿河湾を臨む日本平の裾野の緑豊かな丘陵地にあります。気候は温暖で、穏やかな気質が特徴です。

浜松キャンパスは、モノづくりの中心地・浜松市の市街地に立地しています。“やらまいか精神”で新しいことにチャレンジする気質があります。

地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。



<https://www.shizuoka.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課人事係

☎054-238-4416 ✉ninyou@adb.shizuoka.ac.jp

〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836

DATA：全教職員数(常勤)1,077名

(うち：事務職員232名、図書職員13名、技術職員75名)

採用担当者からのメッセージ

静岡大学は、教育・研究を通じ、社会や地域において必要不可欠な存在となるために、より個性豊かな魅力ある大学となるべく努力しています。また、知(地)の拠点として、時代をリードし創成する場へとその使命は大きく膨らんできています。わたしたち職員の業務は多種多様で、柔軟性や創意工夫を求められる非常にやりがいのある仕事です。固定観念にとらわれず、チャレンジ精神旺盛な大学を目指す方の応募を期待しています。

08

国立大学法人

静 岡



浜松医科大学

浜松医科大学は昭和49年の開学以来、
1)優れた医療人を養成すること
2)独創的で世界の最先端研究の拠点となること
3)最善・最良の医療を提供し地域医療の中核病院となること
4)産学官連携など、大学の持つ「知」を社会へ提供・還元すること

を使命としています。国立大学法人化後も、この使命を念頭に置き、大学の個性・地域性・伝統などを前面に出した中期目標を掲げ、その目標の達成のために職員が丸一となって精力的に活動をしています。



<https://www.hama-med.ac.jp/>

採用担当：人事課任用係

☎053-435-2412 ✉ssn@hama-med.ac.jp

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1丁目20-1

DATA：全教職員数(常勤)1,533名

(うち：事務職員145名、図書職員2名、技術職員12名)

採用担当者からのメッセージ

大学の職員というどんな業務が思い浮かびますか？学生のサポートが一番に思い浮かぶでしょうか？学生のサポートはもちろんのこと、医療のサポート、先生の研究と企業との橋渡し、大学経営に関する業務等、様々な分野があります。特に本学は単科大学で、いろいろな部署を経験できますので仕事の幅が広がります。

一緒に浜松医科大学を発展させたい、浜松医科大学で働きたい、やる気のある方をお待ちしております。

機関の紹介

09

国立大学法人

愛知



愛知教育大学

「子どもの声が聞こえるキャンパス、地域から頼られる大学」を目指して

愛知教育大学は、広域の拠点役割を果たす教育大学として、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、「子どもたちの未来を拓く」ことができる教員や教育の専門職の養成を使命としています。特に、今年は創基150周年にあたり、これを記念した様々な事業を行う予定です。

「未来共創プラン」に沿い、未来を創る子どもたちのための教育大学として、学生だけでなく子どもたちの好奇心やチャレンジ精神も育むことのできる大学としていく所存です。



愛知教育大学公式マスコットキャラクター「愛教ちゃん」「エディ」

<https://www.aichi-edu.ac.jp/>

採用担当：総務・企画部人事労務課人事係

☎0566-26-2124 ✉ jin-kakari@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

DATA：全教職員数(常勤)532名

(うち：事務職員127名、図書職員3名、技術職員9名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

本学の事務職員数は国立大学法人の中では少なく、それ故に年齢を問わず職員一人ひとりがとても大切な存在です。また教職員や役員とのコミュニケーションがとても取りやすいことも大きな特徴です。

そんな私たちとともに「教育行政のプロ」になる、そして愛知から日本の教育を変えていく気持ちを持っている皆さんとお会いし、一緒に仕事ができることを心から楽しみにしております。

11

国立大学法人

愛知



豊橋技術科学大学

多くの仲間と一緒に、技術を究め、技術を創る
～Towards Future Technology～

本学は、技術を科学で裏付け、新たな技術を開発する学問、技術科学の教育・研究を使命とします。この使命のもと、大学院教育に重点を置き、豊かな人間性と国際的視野および自然と共生する心を持つ実践的創造的かつ指導的技術者を育成するとともに、次の時代を拓く先端技術の研究を行います。さらに、地域社会との連携、国内及び国際社会に開かれた大学となることを目指します。



<https://www.tut.ac.jp/>

採用担当：人事課人事係

☎0532-44-6507 ✉ jinji@office.tut.ac.jp

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

DATA：全教職員数(常勤)373名

(うち：事務職員116名、図書職員2名、技術職員21名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

豊橋技術科学大学では、本学の使命である「科学に裏付けられた技術、すなわち技術科学の教育・研究」を常に意識し、日々の職務を通じて知識、技術、専門性を高め、多様な人々との協働・コミュニケーションにより大学運営を支援いただける、意欲と情熱を持った人材を求め、またその育成に努めています。

本学は比較的小規模な大学ですが、その分組織としてのフットワークが軽く、職員同士の距離も近く、皆さんの持つ情熱を余すことなく組織運営に活かす事ができる環境です。共に大学を支え、未来へ繋げる情熱を持った方をお待ちしております。

10

国立大学法人

愛知

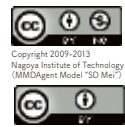


名古屋工業大学

「ものづくり・ひとづくり・未来づくり」

特徴：教員は、学科ではなく5つの「領域」に所属。異分野の教員との交流による刺激や発想の中から、学際的研究が次々と誕生しています。事務職員においては、学生支援、研究支援、庶務、会計等の分野に囚われない広範な人事異動を実施し、大学全体の業務を熟知することで、事務組織全体のパフォーマンス向上に繋げています。

魅力：単科大学ならではの、小回りの良さとアットホームな職場環境です。緑豊かな鶴舞公園に隣接する立地や、JR及び地下鉄からのアクセスの良さも魅力です。



デジタルサイネージ「メイちゃん」

<https://www.nitech.ac.jp/>

採用担当：人事課・人事係

☎052-735-5012 ✉ jinji@adm.nitech.ac.jp

〒466-8555 愛知県名古屋市中区御器所町

DATA：全教職員数(常勤)591名

(うち：事務職員160名、図書職員4名、技術職員52名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

求める人材像：自分で考えて行動ができる、バイタリティーがある、コミュニケーション能力が高い、柔軟な発想ができる、努力を惜しまない、というようなこれだけは他の人には負けないと言える、自分にしかない「何か」を存分に発揮し、それを日々の業務に活かすことができる人を求めています。

本学では熱意・エネルギー溢れる意欲的な人材を求めています。あなたのやる気が形にできる職場です。そんなあなたと一緒に働ける日を楽しみにしています。

12

国立大学法人

三重



三重大学

三重大学は、南北100Kmにわたる伊勢平野の中心に位置し、伊勢湾に面している自然豊かなキャンパスに5学部6研究科を擁する総合大学です。昭和24年に三重師範学校、三重青年師範学校及び三重農林専門学校を母体とし、新制大学として発足以来、その教育・研究の実績と伝統を踏まえ、「人類福祉の増進」「自然の中での人類の共生」「地域・国際社会の発展」に貢献できる「人材の育成と研究の創成」を目指し、学術文化の受発信拠点となるべく、切磋琢磨することを基本理念としています。

また基本目標(ミッション)として「三重の力を世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す～人と自然の調和・共生の中で～」を掲げ、地域に根ざした人材の育成及び研究活動に意欲的に取り組んでいます。更に地域圏大学として、教育、産業振興、災害対策、医療・福祉等多岐にわたり、知の支援活動と産学官民連携を推進しています。



<https://www.mie-u.ac.jp/recruit-officework/>

採用担当：企画総務部人事労務チーム人事・評価担当

☎059-231-9014 ✉ j-jinji@ab.mie-u.ac.jp

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

DATA：全教職員数(常勤)2,140名

(うち：事務職員301名、図書職員6名、技術職員57名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

三重大学は、地域と密接につながりながら、教育・研究成果を社会や世界へ発信していくことを目標としています。そのなかで、事務系・技術系職員は、教職協働により教員との垣根を越えた教育研究活動の組織的な運営や企画立案に積極的に参画しています。

「三重大学の未来のために考え、行動し、わたしたちと一緒に三重大学を創っていきたい。」そう強く思える方をお待ちしております。

13

大学共同利用機関法人

静岡



情報・システム研究機構

国立遺伝学研究所

「全ての生命活動は遺伝情報が基盤となる」

本研究所は、遺伝学の中核拠点として生命システムの解明を目指すため1949年に創設されました。現在は、情報・システム研究機構の一研究所として、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立極地研究所と協力し新しい研究領域を開拓するとともに、研究コミュニティとのデータ共同利用や共同研究を推進し、大学等における研究力強化に貢献しています。また、大学共同利用機関として重要な使命である大学院教育(総合研究大学院大学生命科学研究科遺伝学専攻)を実践し、遺伝学研究分野の人材育成に努めています。



<https://www.nig.ac.jp/nig/ja/>

採用担当：管理部総務企画課人事・労務係

☎055-981-6716(直通) ✉ nigjinji@nig.ac.jp

〒411-8540 静岡県三島市谷田1111

DATA：全教職員数(常勤)79名

(うち：事務職員17名、図書職員0名、技術職員12名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

本研究所は、日本の科学研究費(科学研究費助成事業)の獲得もトップレベルであり、生命科学分野における国内有数の研究教育機関です。

日々、研究活動の支援を行うことにより、最先端の研究や基礎研究の取り組みを身近に実感できる大変やりがいのある職場です。このような職場環境の中で、好奇心に溢れ、何ごとにも積極的にチャレンジできる方、新たなより良い時代を我々と一緒に目指しましょう。

15

大学共同利用機関法人

愛知



自然科学研究機構

基礎生物学研究所

基礎生物学研究所は、生物現象の本質を分子細胞レベルで解明することをめざし、細胞生物学、発生生物学、神経生物学、進化多様性生物学、環境生物学、理論生物学、イメージングサイエンスの7つの研究領域にわたる幅広い研究活動を行っており、研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出しています。また、基礎生物学研究の中核拠点として全国の研究者に共同利用・共同研究の場を提供しています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



<https://www.nibb.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課人事係

☎0564-55-7113 ✉ r7113@orion.ac.jp

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38

DATA：全教職員数(常勤)125名

(うち：事務職員54名、図書職員0名、技術職員28名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

世界最先端の研究現場で研究を支援する業務です。技術職員がそれぞれ持つ特殊な技術力を背景に様々な実験機器や分析装置などを扱って研究支援を行うとてもやりがいを感じられる職場です。

ノーベル賞受賞者を出した研究現場にも、高い技術力を持つ技術職員が活躍していました。このような環境で、好奇心に溢れ、何事にもチャレンジし、自己スキルを磨くために努力を惜しまない、熱意と想像力に溢れた人材を求めています。

14

大学共同利用機関法人

岐阜



自然科学研究機構

核融合科学研究所

核融合科学研究所は、カーボンフリーエネルギーの切り札である核融合の実現に向けて、大学共同利用機関として国内や海外の大学・研究機関とともに、双方向の活発な研究協力を進めています。また、教育機関として、次世代の優れた人材を育成し、社会と連携しながら、核融合プラズマに関する基礎的研究・教育を強力に推進しています。研究教育組織を支えるため、事務職員及び技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、更なる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



核融合科学研究所マスコットキャラクター「ヘリカちゃん」

<https://www.nifs.ac.jp/index.html>

採用担当：管理部総務企画課人事係

☎0572-58-2013 ✉ nifs-jinji@nifs.ac.jp

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6

DATA：全教職員数(常勤)221名

(うち：事務職員44名、図書職員0名、技術職員44名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

「核融合科学研究所」というと、近寄りがたいイメージを持たれるかもしれませんが、しかし、本研究所は原子力発電とは異なる、安全で環境に優しい核融合発電の実現を目指して、研究教育職員、事務職員及び技術職員が一体となって業務に取り組んでいます。また、オープンキャンパス(一般公開)の開催、施設見学者の受け入れ、工作教室や地元のイベントへの参加などを通じて、地域に開かれた研究所を目指しています。

このような職場環境の中、何事にも積極的にチャレンジできる、明るく元氣な人材を求めています。

16

大学共同利用機関法人

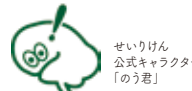
愛知



自然科学研究機構

生理学研究所

生理学研究所は、「ヒトのからだ、とりわけ脳の働きを、国内外の大学等の研究者と共同で研究し、若手生理科学研究者の育成を行う研究機関」です。生理学の研究は、ヒトのからだの不思議を解き明かすとともに、私たちが健康な生活を送るための科学的指針や、病気の理解や治療法の開発のための基礎情報を与えてくれます。生理学研究所では、現在の研究対象の中心を脳・神経系に据えています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



せいりけん公式キャラクター「のう君」

<https://www.nips.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課人事係

☎0564-55-7113 ✉ r7113@orion.ac.jp

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38

DATA：全教職員数(常勤)120名

(うち：事務職員54名、図書職員0名、技術職員25名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

研究者・技術職員・事務職員が密に連携を取り合い、一丸となって業務に取り組むとともに、地域社会との連携も行っている、とてもやりがいを感じられる職場です。

世界でも最先端の研究を行う生理学研究所では、職員に高い資質が求められています。研究所の一員として協調性を持ち、自己スキルを磨くために努力を惜まず、何事にもチャレンジする、熱意と創造性に溢れた人材を求めています。

機関の紹介

17

大学共同利用機関法人

愛知



自然科学研究機構
分子科学研究所

分子科学研究所は、物質の最小構成単位である「分子」を研究対象とする科学を展開する中核的研究拠点として、1975年に愛知県岡崎市に設立された大学共同利用機関です。「分子」についての知識を深め、卓越した機能をもつ分子系を創成する、「国際的な中核共同研究センターとして、国内外の分子科学研究を先導すると同時に、関連分野の研究者と協同して、科学の新たな研究領域を創出する」というミッション達成に向けて、研究所全体が丸となって、日々研究に取り組んでいます。研究所には技術推進部が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



<https://www.ims.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター
総務課人事係

☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数(常勤)145名
(うち：事務職員54名、図書職員0名、技術職員34名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

我々の身の回りにある種々の物質の性質や機能を原子・分子レベルで理解する科学、それが分子科学です。分子科学研究所には、最先端の研究を行うための技術的な支援、例えば、実験装置の開発・製作や維持管理などを行う技術職員が配置されています。分子科学研究所技術推進部では、理工系のバックグラウンドを持ち、好奇心・向上心を抱いて何事にもチャレンジする積極性と協調性のある人材を求めています。

18

独立行政法人国立高等専門学校機構

富山



富山高等専門学校

富山高等専門学校は、平成21年10月に富山工業高等専門学校と富山商船高等専門学校の統合・高度化再編によって誕生しました。工学系4学科、人文社会系1学科、商船系1学科の計6学科及び4専攻から成る専攻科があり、多様な教育研究分野を有していることが大きな特徴です。「創意・創造」、「自主・自律」、「共存・共生」を教育理念に掲げ、分野間の連携と2キャンパス間の距離を超えた融合を図って、教育・研究・地域貢献活動を行っています。



<https://www.nc-toyama.ac.jp>

採用担当：総務課人事労務担当
☎076-493-5491 ✉jinji@nc-toyama.ac.jp
〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地
DATA：全教職員数(常勤)197名
(うち：事務職員56名、図書職員3名、技術職員24名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

富山高等専門学校は、本郷キャンパスと射水キャンパスの2キャンパスを有する統合・高度化再編校です。全国51の国立高専のうち4校しかない統合・高度化再編校の1つである本校では、単に業務を的確に行うのみならず、柔軟性と実行力をもって他の教職員と協同して、より質の高い教育・研究支援や地域貢献を推進していく力となる職員の育成を目指します。

大学共同利用機関法人

愛知



自然科学研究機構
岡崎統合事務センター

岡崎統合事務センターは、愛知県岡崎市に所在する基礎生物学研究所、生理学研究所及び分子科学研究所の3つの研究所とその共通施設等の事務を行う組織です。各研究所は最新の設備や大学では持てない大型施設を有し、全国から研究者が集まって最先端の共同研究、学術研究を行っています。



岡崎統合事務センターは共同研究、国際交流、各種会議、人事、会計、施設・設備の面から、最先端の研究を推進するための事務的な支援業務を行っています。

<http://www.nins.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター
総務課人事係

☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数(常勤)54名
(うち：事務職員54名、図書職員0名、技術職員0名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

岡崎にある3つ研究所はそれぞれ特色ある最先端の研究活動を行っており、近年では研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出される等、世界的にも特筆すべき研究成果を挙げています。岡崎統合事務センターは、これらの高いレベルの研究現場を支援する、とてもやりがいを感じられる職場です。国際化が顕著にすすんでいる研究現場では事務職員にも高い資質が求められるため、他者とのチームワークが取れる力を持ち、積極的に物事に取り組むことのできる熱意をもった人材を求めています。

19

独立行政法人国立高等専門学校機構

石川



石川工業高等専門学校

～拓(ひら)け！君の技術(テクノ)空間(スペース)～

本校は、昭和40年に設立された国立高等専門学校です。基本理念として「人間性に富み、創造性豊かな実践力のある研究開発型技術者育成」を掲げ、5年間の本科、及び2年間の専攻科を含めた7年間にわたる一貫教育で、科学技術の発展を支える実践的能力をもつ技術者を養成しています。平成27年には創立50周年を迎え、これまで8,800人を超える卒業生・修了生を輩出してきました。社会に開かれた高専として、地域と協同したまちづくりや環境保全等に取り組むほか、共同研究や技術相談等にも積極的に関わり、地域の発展と産業界の振興に寄与しています。



<https://www.ishikawa-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課・人事労務係
☎076-288-8012 ✉jinji@ishikawa-nct.ac.jp
〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条タ1
DATA：全教職員数(常勤)114名
(うち：事務職員27名、図書職員2名、技術職員12名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

21世紀に入り、世界は大きく変化しています。これに対応するため、教職員が創意工夫を凝らし、より一層協力して新しい取り組みにチャレンジしていく必要があります。また、学生にとって高専で過ごす期間は、一生のうちで身体的にも精神的にも大きく成長する時期であり、心豊かな人間形成を促すため、勉学上だけでなく、さまざまな場面でのサポートが必要となります。本校の理念に共感し、一緒に取り組んでいただける人材を求めています。

20

独立行政法人国立高等専門学校機構

福井



福井工業高等専門学校

本校は昭和40年に創立された高等専門学校で、5学科からなる本科に中学校を卒業した者を受入れ、5年一貫の技術者教育を行い、創造力と実践力とを併せ持つ開発研究型技術者を育成するほか、本科の上に、より高度な専門知識と技術を教授する2年制の専攻科が設けられ、学士の学位取得も可能としています。



本校の教育の特徴として、1学年から専門科目の授業が始まり、学年が進むに従い一般科目の授業時間が減少し、専門科目の授業時間数が増加する「くさび型カリキュラム」や課題解決型学習PBL等があり、さらに地域企業との共同研究・技術相談に積極的に取り組み、産学官連携事業の推進に力を入れています。

<https://www.fukui-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係

☎0778-62-8202 ✉jinji@fukui-nct.ac.jp
〒916-8507 福井県鯖江市下司町
DATA：全教職員数(常勤)116名
(うち：事務職員28名、図書職員1名、技術職員14名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

本校では基本理念及び教育方針に基づき、優れた実践力と豊かな創造性を備え、国際社会で活躍できる技術者を養成しています。事務系職員として教員と協働し学校運営を支え、積極的に行動することのできる次のような方をお待ちしております。
(1)本校の教育・研究及びこれらを通した地域貢献活動を支え、やる気のある志高い人材
(2)社会情勢の変化、教育・研究の高度化に対し、迅速・的確に対応できる人材
(3)多元的な課題の解決に向け、積極果敢に挑戦できる人材

22

独立行政法人国立高等専門学校機構

静岡



沼津工業高等専門学校

「人がらのよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」

沼津工業高等専門学校は、富士・箱根・伊豆という有名な観光地に隣接している沼津市に、国立高専の第一期校として昭和37年に創設された高等教育機関です。令和4年に創立60周年を迎えました。本校は、初代校長の遺訓である「人がらのよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」の教育理念の下、ものづくりの基盤技術を支える実践的で創造性に富んだ技術者の養成を目的としています。また、企業の技術者を対象とした人材育成事業、地域企業との共同研究や技術相談などにより、地域や企業との連携を積極的に推進しています。



<https://www.numazu-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課 人事係
☎055-926-5713 ✉jinji@numazu-ct.ac.jp
〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600
DATA：全教職員数(常勤)121名
(うち：事務職員31名、図書職員0名、技術職員15名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

本校は、大学に比べると小規模な機関のため、同僚や上司だけでなく教員や学生との距離も近く、アットホームな雰囲気の中、お互いが協力して業務に取り組んでいます。また、事務組織は担当部署が細分化されていないため、職員1人が果たす役割は大きく、広い視野が必要になります。それゆえ、柔軟な発想を持ち、周囲と連携しながら、何事にも前向きに取り組むことができる方を求めています。

21

独立行政法人国立高等専門学校機構

岐阜



岐阜工業高等専門学校

“科学技術に夢を託し 人類愛に目覚め、国際性豊かで、情報化社会の最前線で活躍する 技術者の育成”

本校は、5つの専門学科(機械・電気情報・電子制御・環境都市・建築)と専攻科(先端融合開発)があり、中学卒業後の15歳から専攻科を修了する22歳までの約1100名の学生がいます。



広いキャンパス、整った建物と設備、少人数教育、多彩なクラブ活動など国立高専ならではの恵まれた環境の下でのびのびと勉学と人間形成に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染拡大の状況下でも、学びを止めることなく、充実した遠隔授業が実施されました。

<https://www.gifu-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課総務・人事係

☎058-320-1219 ✉souki@gifu-nct.ac.jp
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2
DATA：全教職員数(常勤)116名
(うち：事務職員30名、図書職員0名、技術職員11名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

本校は、総務課・学生課・技術室に40名ほどの職員が配置され、約半数が20代、30代の職員という若い職場です。若手のうちから幅広い業務を経験することができ、自分が提案した業務改善や意見等が実現できる、やりがいのある職場です。高専教育は、社会経済環境の変化にともない、幅広い場で活躍する多様な実践的・創造的技術者の養成が求められています。これからの岐阜高専を共に考え、一緒に行動していきましょう。

23

独立行政法人国立高等専門学校機構

愛知



豊田工業高等専門学校

豊田工業高等専門学校は、「真理を探究し、開拓の精神をもって、日本工業界に寄与し、進んで人類の福祉に貢献する」という創立の精神を基に、昭和38年4月に設置された国立高等専門学校です。



「科学」「技術」「技能」の調和が取れたモノ作りのための実践的・体験的教育を目指すと共に、世界に通用する国際性や他人を思いやる事が出来る人間性を備えた実践的技術者の養成に力を注いでいます。また、地域社会と連携し、地域企業のリーダー技術者、次世代の創造力豊かなものづくり実践技術者の育成に力を入れています。

<https://www.toyota-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0565-36-5903 ✉jinji@toyota-ct.ac.jp
〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2-1
DATA：全教職員数(常勤)115名
(うち：事務職員33名、図書職員0名、技術職員11名)

さらに詳しく！



採用担当者からのメッセージ

教員と共に課題に向き合うことは日常で、キャンパスで学生から挨拶されることが多く、教員や学生との距離感が近いところは豊田高専ならではの。様々な業務(大まかに総務系、会計系、学生系)を経験でき、職員一人ひとりが、自ら考えたことを実行しやすいところも豊田高専ならではの。いろんなアイデアを活かします。柔軟な発想で何事にも積極的に関わっていける方ぜひ。

機関の紹介

24

独立行政法人国立高等専門学校機構 三重

鳥羽商船高等専門学校

本校は、伊勢志摩国立公園の中心鳥羽市に位置し、全国高専の中でも5校しかない商船学科を有する高専の1校であり、明治14年に開校した鳥羽商船を前身とする140年の歴史と伝統ある学校です。

1. 人間性豊かな教養人となること
2. 創造性豊かな技術者となること
3. 国際性豊かな社会人となること

を教育目標に掲げ、豊かな人間性形成のための教養教育と技術者養成のための職業に必要な実践的かつ専門的教育を行い、数多の卒業生が船舶職員や工業技術者として、社会の多方面に渡り活躍しています。



<https://www.toba-cmt.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0599-25-8012 ✉soumu-jinji@toba-cmt.ac.jp
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1-1
DATA:全教職員数(常勤)96名
(うち:事務職員26名、図書職員0名、技術職員11名)

さらに詳しく▶



採用担当者からのメッセージ

51校の国立高等専門学校は、社会経済環境の変化に対応した国立高専の改革が求められており、職員は高等教育の充実・発展を推し進める学校運営を支えていくプロ集団として、期待されています。

その期待に応えられるよう、本校では、固定観念にとらわれず、何事にも柔軟に対応し、前方支援である企画戦略から後方支援である定型業務まで様々な業務を自ら考え、努力を怠らない積極的な人材を求めています。

26

独立行政法人国立青少年教育振興機構 富山

国立立山青少年自然の家

当施設は、富山県立山町芦峯寺にあり、北アルプス立山連峰のふもと、標高600～700mの不動平に位置しています。周辺一帯はミズナラ、クリを主体とした広葉樹の自然林や整然とした立山杉の人工林に囲まれ、活動エリア内には国の天然記念物であるニホンカモシカをはじめとする多くの野生生物が息しています。

600mm望遠鏡やプラネタリウムを用いた星空観察や、来拝山、大辻山登山ができるほか、周辺には雄山神社や立山カルデラ砂防博物館などもあり、豊かな自然体験学習や歴史文化遺産の学習など、多様な体験学習ができる恵まれた環境にあります。

当施設は、こうした素晴らしい環境を活かし、次代を担う青少年に自然体験など様々な活動を体験する教育事業を実施しており、また、自然体験指導者やボランティアの養成、不登校等課題をもった青少年を支援するプログラム開発など、青少年の健全育成を図ることを目指しています。



国立立山青少年自然の家
マスケットキャラクター
「トント」

さらに詳しく▶



<https://tateyama.niye.go.jp/>

25

独立行政法人国立高等専門学校機構 三重

鈴鹿工業高等専門学校

本校は昭和37年に国立高等専門学校の第1期校の一つとして創設されて以来、有能な実践的技術者を育成し、地域と社会に貢献してきました。

高専機構が文部科学省の協力を得て行う高専発! Society5.0 未来技術の中核となる人材育成事業の拠点校、サイバーセキュリティ人材育成事業の実践校などとして、時代の先端を行く技術者を育成するという使命を背負い、教職員一丸となって頑張っています。全国国立51高専のトップランナーとして、地域に根差し世界に羽ばたくクリエイティブな人づくりを目指しています。



<https://www.suzuka-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課・人事給与係
☎059-368-1712 ✉jinji@jim.suzuka-ct.ac.jp
〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町
DATA:全教職員数(常勤)117名
(うち:事務職員25名、図書職員0名、技術職員16名)

さらに詳しく▶



採用担当者からのメッセージ

本校は大学に比べて職員数40名程の小規模な機関です。それゆえ若くして多様な分野の仕事を経験する機会に恵まれ、これまで培った経験、専門性や能力を十分に発揮できる可能性に富んだ職場です。また、職場環境は非常にアットホームな雰囲気、周囲と協力して仕事を行っていく上で、きっと働きやすい職場だと思います。今後更なる発展を目指している鈴鹿高専で、私たちと一緒に日本の将来を担う技術者を育ててみませんか。

27

独立行政法人国立青少年教育振興機構 石川

国立能登青少年交流の家

国立能登青少年交流の家は、昭和47年に国立第8番目の国立青年の家として能登半島の入り口にあたる羽咋市に開所した青少年教育施設です。

恵まれた自然環境の中で、交流体験や共同生活などの体験活動を通して、「心豊かなたくましい青少年」を育成することを目的とし、利用者に多様な活動を提供しています。学校団体を中心とする施設利用者は、敷地内にある池などを使ったカッター、カヌーやいかだ体験などの自然体験活動、キャンプ場での野外炊飯、近くにある柴垣海岸特有の細かい粒子の砂を使った砂像造りなど、非日常的な体験を通して、たくさんの「感動」を味わうことができ、更に集団での宿泊体験によって、協調性や自主性などの「生きる力」が養われます。

また、国際理解をテーマにした国際理解キャンプや児童生徒の発達段階に応じた課題に対応する教育事業など効果的かつ特色ある事業の企画・実施も行っています。



国立能登青少年交流の家
マスケットキャラクター
「ヒノビ」

さらに詳しく▶



<https://noto.niye.go.jp/>

28

独立行政法人国立青少年教育振興機構 福井

国立若狭湾青少年自然の家

若狭湾国定公園の中央に突き出た黒崎半島の一角に位置し、東アジアとつながる海の道の玄関口である若狭湾で「つながろう!そこにあるのは海と山」を合言葉にし、体験活動を通して次代を担う青少年のたくましく健やかな身体と、健全な心の育成を目指す青少年教育施設です。

前面にはリアス海岸特有の美しさを持った雄大な若狭湾、背面には標高300メートルの起伏に富んだ山並みが広がっています。このような自然豊かな環境を活かし、カッターやスノーケリング、シーカヤック、水泳などの海洋活動と、四季折々の見事な景観を味わうことのできるハイキングやオリエンテーリングなどの山活動を行っています。

また、利用される学校や団体、家族、企業等が安全で充実した活動が行えるような研修支援、環境教育や青少年の現代的課題に対応した教育事業の実施や研究、指導者養成研修等を行っています。



国立若狭湾青少年自然の家
マスケットキャラクター「トビー」

さらに詳しく▶



<https://wakasawan.niye.go.jp/>

30

独立行政法人国立青少年教育振興機構 静岡

国立中央青少年交流の家

「体験活動を通した青少年の自立」

世界文化遺産の富士山を間近に望む国立中央青少年交流の家は、当時の皇太子殿下(現上皇陛下)の御成婚記念事業の一つとして、1959年(昭和34年)に富士山の東麓にある静岡県御殿場市に開設された我が国最初の国立青少年教育施設です。首都圏や中京圏からも近く、年間20万人に利用されています。「体験活動を通した青少年の自立」を教育理念に掲げ、様々な体験活動の機会を提供し、青少年一人ひとりの成長・発達を促し、その自律と社会性の涵養を目指しています。

こうした教育目標のもと、豊かな自然環境と充実した研修室・スポーツ施設・野外活動施設を活用し、青少年の現代的な課題に対応した教育事業、全国の青少年指導者の研修事業、海外の青少年との交流事業などを企画・実施しています。

また、小・中学校や高等学校などが実施する集団宿泊活動、大学生のゼミ・サークル活動、青少年団体・グループが行う自然体験活動や交流活動等が成果のあるものとなるよう支援し、日常生活では必ずしも得ることのできない体験活動の機会を提供しています。



さらに詳しく▶



<https://fujinosato.niye.go.jp/>

29

独立行政法人国立青少年教育振興機構 岐阜

国立乗鞍青少年交流の家

教育テーマは、「自然と語り、新しい自分に出会う」です。「自然」の意味には、「ネイチャー」と「ありのままの自分」の2つを込めています。豊かな自然の中で自己を見つめることを願っています。

当施設は、標高1,510mの乗鞍高原に位置しており、自然体験を通して、豊かな心とたくましい体をもつ健全な青少年を育成することを目的とした青少年教育施設です。開所以来「自然と語ろう」をスローガンにしており、自然を生かした活動プログラムが多く体験できます。

夏は高地トレーニング施設として陸上競技団体、冬は隣接する飛騨高山スキー場を利用するスキー研修団体の利用が多くあります。さらに歴史と伝統のある古都高山市の文化に触れる機会や、五色ヶ原、上高地、世界遺産白川郷の散策などもできます。

豊かな生涯学習社会を築いていくための社会教育の充実や、次代を担う青少年の健全育成といった重要な課題への対応を責務として、青少年に豊かな生活体験などを提供する場として大きな使命を担っています。



「カタローくん」



国立乗鞍青少年交流の家
イメージキャラクター
「のりちゃん」

さらに詳しく▶



<https://norikura.niye.go.jp/norikura/>

東海・北陸地区 国立大学法人等 職員採用試験実施委員会 Webサイト

試験情報、説明会情報など、最新の情報が満載。



ホームページにぜひアクセスしてみてください!

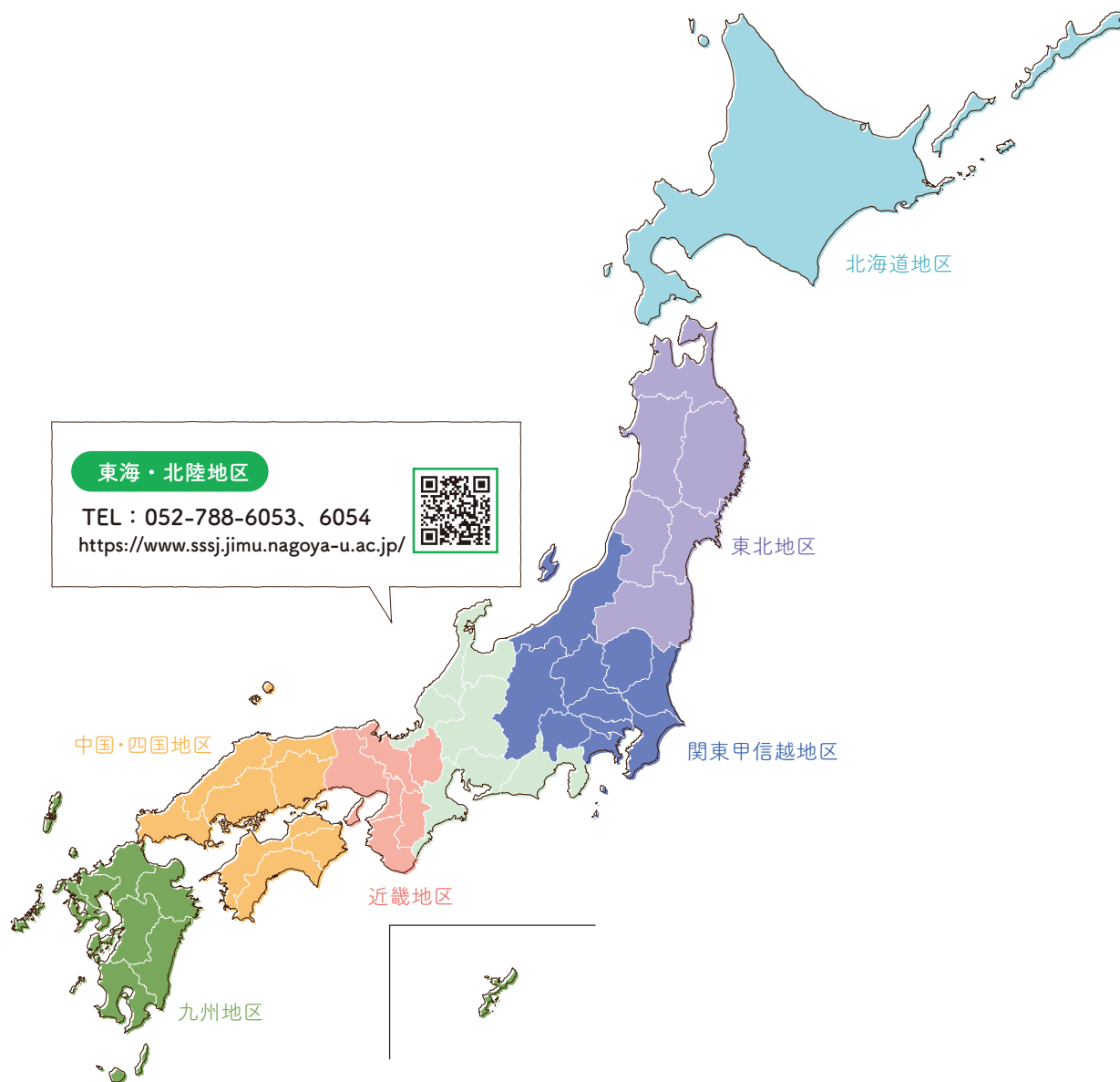
<https://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>

@shikenjimu



東海・北陸 職員

検索



東海・北陸地区

TEL : 052-788-6053、6054
<https://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>



北海道地区

TEL : 011-706-2019
<https://saiyo.general.hokudai.ac.jp/>



近畿地区

TEL : 075-753-2230
<https://kinki-ssj.adm.kyoto-u.ac.jp/>



東北地区

TEL : 022-217-5676
<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>



中国・四国地区

TEL : 082-424-5616
<https://jinji.hiroshima-u.ac.jp/shiken/>



関東甲信越地区

TEL : 03-5841-2769、2770
<https://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/>



九州地区

TEL : 092-802-2340
<https://www-shiken.jimu.kyushu-u.ac.jp/>



東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会 職員採用試験事務室
 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学総務部内 TEL:052-788-6053、6054